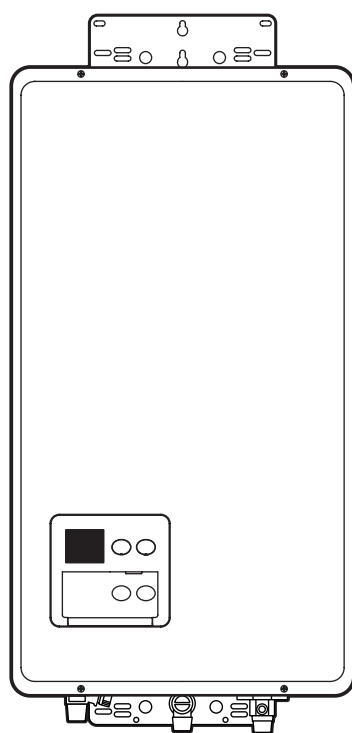
TOKYO GAS

# ガス給湯器

## KG-513FFB-D

型式名：　RUX-V1312FFDA
機器コード：　11-009-22-00541

# 取扱説明書 保証書付

このたびは、ガス給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書には、ガス給湯器を安全に正しく使用していただくために必要な注意事項、使用方法が記載されています。本機器を使用する前によく読み、十分に理解した上でご使用ください。

この取扱説明書はいつでも使用できるように大切に保管し、使用方法がわからないときお読みください。

この取扱説明書の50ページが保証書になっています。お買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

**特定保守製品**

この機器は消費生活用製品安全法で指定された「特定保守製品」です。
所有者登録と法定点検が必要です。
詳しくは２～５ページをご覧ください。

## もくじ




71201080
7120108000A　XB-01

# はじめに

## 本書の使いかた

初めてお使いになるときには、ひと通りお読みください。
使いかたが分からなくなったときなどは、表紙の「もくじ」から該当する項目を探して、そのページをご覧ください。

## 本書の構成

本書は、以下の１２の項目から構成されています。
（※表紙に「もくじ」を設けてあります。）

**長期使用製品安全点検制度に関するお願い**
……長期使用製品安全点検制度に関するお願いを記載しています。

**安全のための注意** ……本品を使用する上での注意事項を記載しています。機器をお使いになる前に、必ずお読みください。

**各部のなまえとはたらき** ……各部の名称と機能を記載しています。

**準備してください** ……最初にお使いになる際にしていただきたい内容を記載しています。

**給湯を使うとき** ……水栓やシャワーでお湯を使う場合の操作方法を記載しています。

**おふろに湯はりするとき** ……おふろに湯はりする方法を記載しています。

**その他の機能** ……付加的な機能を記載しています。

**凍結予防** ……冬期など寒い時期に機器および付帯設備の凍結を予防するための方法を記載しています。長期間ご使用にならない場合にもお読みください。

**点検・お手入れ** ……快適に長く機器を使用していただくためにお客様にしていただきたい、点検とお手入れの方法を記載しています。

**故障かな？と思ったら** ……症状別の対処方法や、故障表示に関する情報を記載しています。機器の調子が変だなと思ったらお読みください。

**仕様** ……機器の仕様と能力を記載しています。

**サービス** ……アフターサービスを依頼される場合のご注意や、保証、機器の修理・移設に関するお知らせを記載しています。

## 本書で使用する絵表示について

……**参照ページおよび参照箇所**

用語 ……**用語説明**

仕組み ……**仕組みの説明**

……**使いかたのヒント**

※安全にお使いいただくためのご注意に関する絵表示については、６ページを参照してください。

# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い

**長期使用製品安全点検制度とは…**

長期使用製品安全点検制度とは、平成 21 年４月１日施行の改正消費生活用製品安全法（消安法）に基づいた「消費者自身による保守が難しく、経年劣化による重大事故の発生のおそれが高い消費生活用製品について、経年劣化による製品事故を未然に防止するため、消費者による点検その他の保守を適切に支援する制度」です。

**この機器は消費生活用製品安全法（消安法）で指定された特定保守製品です。**
**所有者登録と法定点検が必要です。**

### １．所有者登録をしてください。

付属の「所有者票〔返信用〕」に必要事項を記入して投函してください。

### ２．点検時期になったら、点検通知が届きます。

所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）。

### ３．法定点検を申し込み、法定点検を受けてください。

この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、５ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

※詳しくは、以下５ページまでをご覧ください。

**消費生活用製品安全法（消安法）とは…**

消費生活用製品安全法（消安法）とは、「消費生活用製品による一般消費者の生命又は身体に対する危害の防止を図るため措置を講じ、これにより一般消費者の利益を保護することを目的とする」法律です。

**特定保守製品とは…**

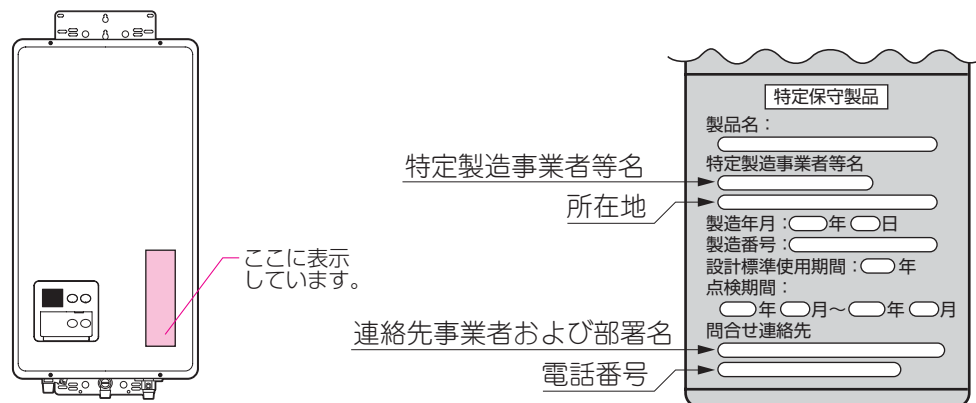
特定保守製品とは、「消費生活用製品のうち、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、一般消費者の生命または身体に対して特に重大な危害を及ぼすおそれが多いと認められる製品であって、使用状況等からみてその適切な保守を促進することが適当なもの（消安法第２条第４項）」として指定された製品です。

### 法定点検（有料）について

- 特定保守製品は、経年劣化による重大事故を防止するために、製品ごとに設定された点検期間中に法定の点検を受けることが製品の所有者の責務として求められています（消安法第 32 条の 14）。この機器の前面に表示してある点検期間になったら、忘れずに法定点検を受けてください。
- なお、法定点検は、その時点で機器が点検の基準に適合しているかを確認するもので、その後の安全を担保するものではありません。法定点検を受けた後もこの機器を継続して使用する場合は、点検の総合判定に基づいた点検時期（点検員が点検時にお知らせします）に再度点検を受けることが、この機器を安全にお使いいただくために必要となりますのでご注意ください。

# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い

## 機器の表示について

●特定保守製品は、機器本体に「特定保守製品」・製品名・特定製造事業者等名・製造年月・製造番号・設計標準使用期間・点検期間・問合せ連絡先を表示しています。機器前面の、図に示す位置にこれらが表示されていますので確認してください。

※図は一例です。

## 所有者登録について

●特定保守製品の所有者は、この機器の製造事業者に法定の所有者登録をすることが求められています（消安法第 32 条の８第１項）。付属の「所有者票〔返信用〕」に必要事項を記入して投函してください。
聞き間違いなどによる誤登録を防ぐため、電話による登録は受け付けておりませんのでご了承ください。
また、特定保守製品の所有者は、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、その情報を提供することが求められています（消安法第 32 条の８第２項）。速やかに５ページの「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」にご連絡ください。登録内容の変更を行わないと点検の通知が届かなくなりますので、必ずお知らせください。

●所有者登録でお知らせいただいた情報は、消安法・個人情報保護法・および当社規定により適切な安全対策のもとに管理し、リコールなど製品安全に関する重要なお知らせや点検の通知・適切な保守・点検の実施以外には使用いたしません。

**【 所有者登録の方法 】**

●所有者票（返信はがき）でのご登録
所有者票〔返信用〕（返信はがき）に必要事項を記載して投函してください。
紛失などにより所有者票がお手元にない場合、引っ越しなどで住所が変わった場合や所有者が変わった場合など所有者登録の内容に変更が生じた場合は、５ページに記載されている「法定点検のお申し込み・お問い合わせ先」までご連絡ください。

## 点検の通知について

●所有者登録をしていただいた方に、点検期間の始まる時期に法定の点検通知をいたします（消安法第 32 条の 12）。

## 設計標準使用期間について

- この機器は、設計標準使用期間を10年と算定しており、適切な点検を行わずにこの期間を超えて使用すると、経年劣化による一酸化炭素中毒や火災などのおそれがあります。
- 設計標準使用期間とは、標準的な使用条件（下記の「設計標準使用期間の算定の根拠」参照）で適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間で、機種ごとに設定されるものです（消安法第32条の3)。保証書にある保証期間とは異なりますのでご注意ください。

## 設計標準使用期間の算定の根拠

この機器の設計標準使用期間は、製造年月を開始時期とし、JIS S 2071「家庭用ガス温水機器・石油温水機器の標準使用条件及び標準加速モード並びにその試験条件」の「6 標準加速モード」に従って以下の標準使用条件を想定して耐久試験を行い、経年劣化により安全上支障が生ずるおそれが著しく少ないことを確認した時期を終了時期として設定しています。

**標準使用条件**

| 家族構成 | 4人世帯 |
|---|---|
| 用途 | 洗面・台所・湯はり・シャワー |
| 季節 | 中間期（春・秋） |
| 気温・湿度 | 20℃・65% |
| 電源電圧・周波数 | AC100V ・ 50-60Hz |
| 給水温度 | 15℃ |
| 出湯温度 | 40℃ |
| 1日使用量 | 456リットル |
| 1日使用時間 | 1時間 |
| 1年使用日数 | 365日 |

- この機器を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境（高温・多湿・寒冷地・海岸近辺（塩害地域）・高地（海抜1.000m以上）・温泉水・井戸水・地下水使用など）などで使用すると、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、機器に表示している点検期間より早く点検を受けてください。
- この機器は一般家庭用です。業務用（ホテル・料理店・美容院などで使用）など、高頻度・長時間のご使用は、設計標準使用期間より早く経年劣化を起こし、重大事故となるおそれがありますので、このようなご使用はおやめください。

## 点検期間について

- この機器の点検期間は、機器の前面に表示されています（3ページ「機器の表示について」参照）。
- この機器は、設計標準使用期間（10年）の終了時期の前後1年間を点検時期として設定しています。

# 長期使用製品安全点検制度に関するお願い

### 法定点検のお申し込み・お問い合わせ先

● この機器の法定点検のお申し込み・お問い合わせは、下記へお願いいたします。

**東京ガスお客さまセンター**
受付時間：月曜日～土曜日（祝日除く）9：00～19：00

TEL：03－3344－9199

● 点検料金について
点検費用は、お客様にご負担いただくことになります。点検料金については、上記東京ガスお客さまセンターにご確認いただくか、弊社のホームページ（下記）をご参照ください。また、点検の結果、整備が必要となった場合は、別途、整備費用が発生します。

● 点検事業所は、弊社のホームページをご参照ご覧ください。

http://home.tokyo-gas.co.jp/

● 法定点検は東京ガスが本点検作業を委託している協力企業の作業員が行います。

### 整備用部品の保有期間

この機器の整備用部品（点検で不具合があった箇所を点検基準に適合させるために必要となる部品）の保有期間は下記のとおりです。

| 部品名 | | 保有期間 |
|---|---|---|
| 給気に関する部品 | 給気フィルター | 製造打ち切り後<br>11年 |
| 点火・消火に関する部品 | 点火プラグ・イグナイター | |
| ガス・水通路に関する部品 | パッキン・Oリング | |
| 安全装置に関する部品 | フレームロッド・<br>バイメタルスイッチ・温度ヒューズ・<br>電流ヒューズ・漏電ブレーカー・<br>サーミスター・COセンサー | |

### 日常の点検・お手入れについて

● この機器を安全にお使いいただくために、日常の点検・お手入れを行ってください。
● 日常の点検・お手入れのしかたについては、43ページの「日常の点検とお手入れ」を参照してください。
● 点火不良・異音・異臭・使用途中に火が消えるなど、機器の異常に気付いたときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

# 必ずお守りください



この取扱説明書では、誤った取り扱いによる危害・損害の程度を次のように区分しています。お客さまや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容は下図の通りです。よく理解して正しくお使いください。

| 区分 | 内容 |
|---|---|
| ⚠危険 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。 |
| ⚠警告 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。 |
| ⚠注意 | この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
| お願い | この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事柄を示しています。 |

### 絵表示の意味

一般的な危険 警告 注意

火災注意

高温注意

感電注意

一般的な禁止

触れるな

ぬれ手禁止

分解禁止

火気禁止

必ず行うこと

電源プラグをコンセントから抜け

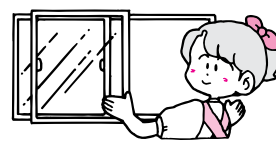
必ずアース線を接続せよ

## ⚠危険

### ガス漏れ時の処置

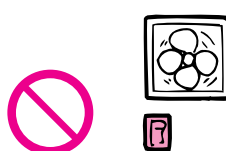
- ただちに使用をやめガス栓およびマイコンメーターのガス栓を閉じ、窓や戸を開けてから、もよりの東京ガスへご連絡ください。
- 係員が処置するまでは、電気製品（換気扇など）のスイッチ操作や電源プラグの抜き差し、マッチ・ライターなどの使用は絶対にやめてください。周辺で電話を使用しないでください。

  火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。

使用をやめガス栓およびマイコンメータのガス栓を閉じる

窓を開ける

屋外で電話する

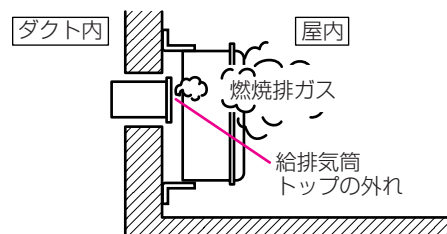
火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止

電気器具（換気扇など）のスイッチの「入・切」禁止

ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止

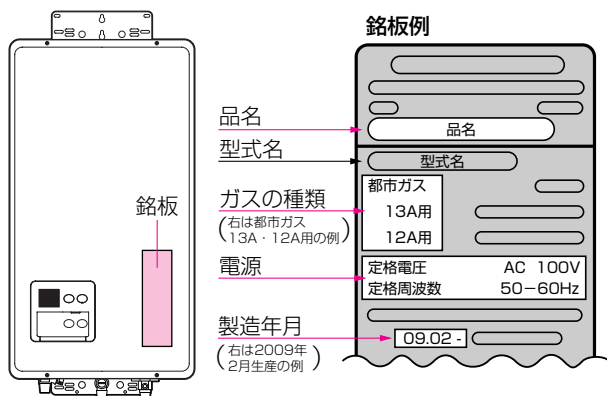
# 必ずお守りください

## ⚠危険

### 給排気筒トップの外れに注意

- 給排気筒トップの外れに気付いたときは、すぐに使用をやめ、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに修理を依頼してください。
  このまま使用すると、排気が屋内にもれたり不完全燃焼の原因となります。

## ⚠警告

### ガスの種類と電源を確認

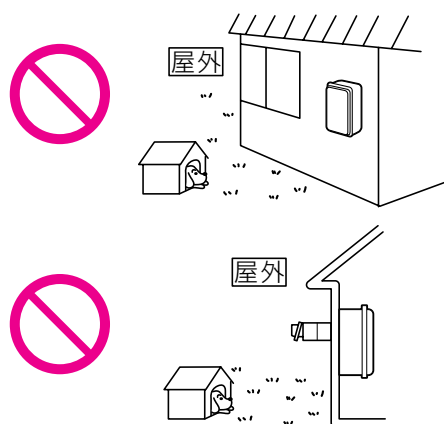
- 機器前面の、下図に示す位置に銘板を貼付してあります。
- 銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）を確認してください。銘板に表示のガス、電源以外では使用しないでください。
  異なるガスや電源で使用すると、爆発点火や不完全燃焼により、一酸化炭素中毒や火災、機器破損の原因となります。
  不明な点はお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

この機器はAC100V（50-60Hz）用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

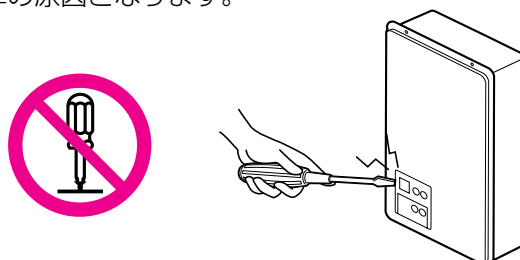
### 工事は資格必要

- この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに依頼してください。

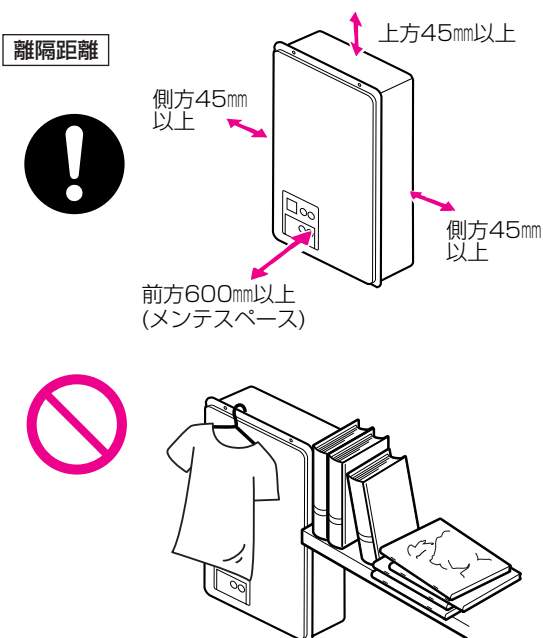
### 屋外に設置しない

**（共用給排気ダクト設置専用です）**

- この機器は屋内設置用です。屋外に設置しないでください。
  この機器の給排気筒トップは、屋外など共用給排気ダクト内以外の空間から給排気することはできません。
  機器を屋外に設置したり、給排気筒トップを屋外に面した壁面に設置したりすると、機器に雨水が侵入したり、風で炎があふれて火災の原因となります。

### 改造・分解禁止

- 絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や火災、故障の原因となります。

# ⚠警告

## 可燃物に注意

- 機器の周囲には燃えやすいもの（木材、紙、洗濯物）を置かないでください。
  火災など、思わぬ事故の原因となります。
- 機器は、周辺のものとは常に下図の離隔距離を確保してください。

## 引火のおそれのあるものの使用禁止 スプレー缶厳禁

- 機器の周囲には、引火しやすいもの（ガソリン、ベンジン、灯油など）やスプレーなどを置いたり、使用したりしないでください。
  引火して、火災のおそれがあります。
- 機器の周囲にスプレー缶、カセットコンロ用ボンベなどを置かないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がり、スプレー缶が爆発するおそれがあります。

## 異常時の処置 地震・火災などの緊急のときには

- 機器の異常（機器から煙が出るなど）、臭気、異常音、水漏れなどに気づいたときは、すぐに使用をやめ、下記の処置をして、販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

P49「サービスを依頼されるとき」

- 地震、火災など緊急のときも同様に処置してください。
  ※これはガスが漏れたときの処置方法ではありません。ガス漏れに気づいたときは・・・

P6「ガス漏れ時の処置」

## お子様に対する注意

- 浴室で遊ばせないでください。
  浴槽に水のある場合は特に、浴槽に落ちておぼれるなど思わぬ事故の原因となることがあります。
- 子供だけで入浴させたりお湯を使わせたりしないでください。
  思わぬ事故の原因となります。
- 浴槽にもぐったりしないように注意してください。
  思わぬ事故の原因となります。

# 必ずお守りください

## ⚠警告

### お湯を使うときはやけどに注意

- お湯を使うときは給湯温度表示を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- 以下の場合には、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。特に小さなお子さまには一人でお湯を使わせないでください。
  - ・お湯を一度止めて再度使用するとき
  - ・高温のお湯を使った直後
  - ・湯量を急に少なくした場合
  - ・夏期など水温の高い時期にお湯を少しだけ使おうとした場合
  - ・トイレの水を流すなどして、給水圧が変化した場合
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。
- 給湯栓で湯量をしぼりすぎると、熱いお湯が出たり、水になったりします。

  特に水温が高いときは、給湯温度を低くしても湯量が少ないと熱いお湯が出ることがあります。こんなときは湯量を増やすか、水と混ぜてお使いください。
- 給湯使用中はシャワー金具や水栓本体が熱くなりますので、やけどにご注意ください。

### 入浴するときはやけどに注意

- 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。

高温注意

温度確認

### 入浴時のご注意

- 浴槽にもぐらないでください。

  思わぬ事故の原因となります。

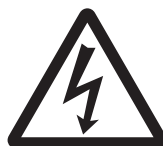
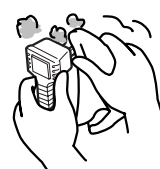
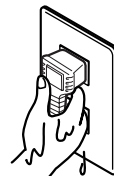
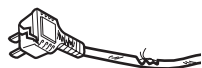
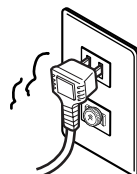
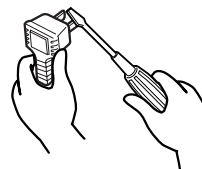
### 電気事故防止のために

- 電源コードを加工したり無理な力を加えないでください。感電、ショートや発火による火災の恐れがあります。

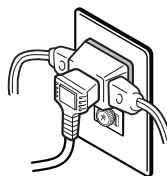
- 電源プラグは確実にさし込んでください。さし込みがゆるいと、感電や火災の原因になります。

- 傷んだ電源プラグ・電源コードは使用しないでください。

- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

- 電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。火災の原因になります。

感電注意

### 許容電力以上の使用禁止

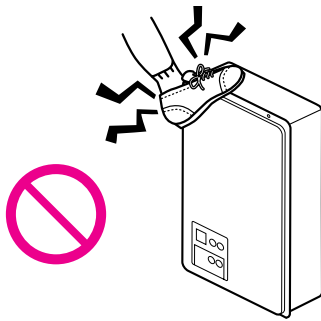
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

### 他の機器との接続について

- この機器を太陽熱温水器に接続しないでください。

  高温のお湯が出てやけどをすることがありますのでご注意ください。

# ⚠警告

## 無理な力を加えない

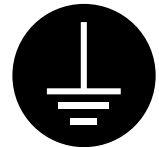
- 機器本体やガスの接続口など付帯設備の上に乗ったり、重量物をのせたりしないでください。
  けがや故障の原因となります。機器に無理な力が加わると、破損や故障の原因となります。

## ガスの接続について

- この機器のガス接続はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへ依頼してください。

## 浴槽のふたに関する注意

- 浴槽のふたの上に乗ったり、手をついたりしないでください。ふたが外れておぼれたり、やけどをするなど思わぬ事故の原因となります。

## アース必要

- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。
  故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
  
  アースの取り付けは販売店にご相談下さい。

## 優先スイッチ使用時のご注意

### (浴室リモコンを設置しているお宅の場合)

- 優先スイッチを使用する場合、他の人がお湯を使用していないか確認してください。
  優先を切り替え給湯温度が変更されると、思わぬ熱いお湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故やけがの原因となることがあります。
- 優先を切り替えたときには、必ずリモコンで給湯設定温度を確認してください。
  温度が変わっていることがあります。

## 使用中の外出・就寝禁止

- 給湯したまま、就寝・外出はしないでください。
  思わぬ事故の原因となります。

# 必ずお守りください

## ⚠注意

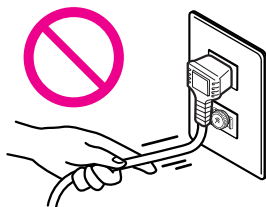
### 高温のお湯を水と混ぜて使うとき

- やけど防止のため、お湯を出すときは先に給水栓を開け、次に給湯栓を開けてください。お湯を止めるときは先に給湯栓を閉じ、次に給水栓を閉じてください。（混合水栓の場合）

### 用途について

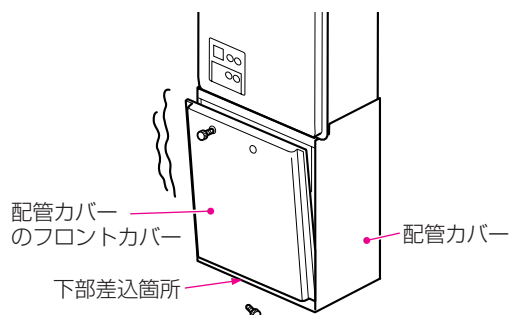
- 台所、洗面所、浴室などの給湯やシャワーおよびおふろへの湯はり以外の用途には使用しないでください。
  思わぬ事故の原因となります。

### 電源コードを持って引き抜かない

- 電源コードを引っぱってプラグを抜かないでください。コードが断線して発熱・発火の原因となります。

### ゆらぎのシャワー使用上の注意

- 次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。
  ①妊娠中の方
  ②医者から入浴を禁じられている方
  ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  ④高血圧の方
  ⑤体力の弱っている方
  ⑥体調の悪い方

### 配管カバーについて

- 配管カバーを使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。
  化粧ビスがゆるんだり外れていたり、下部差込箇所が外れているとフロントカバーが外れて思わぬ事故の原因となります。
  配管カバーのフロントカバーの固定については…
  P42「配管カバーのフロントカバーについて」

### 機器を廃棄する場合（乾電池に関する注意）

- 機器を取り替えた場合、これまでご使用になっていた機器は専門の業者に処理を依頼してください。
  お客様が処理する場合、乾電池を使用している機器は乾電池を取り外してから正しく処理してください。

# お願い

## 運転「切」で給湯栓を開けない

- 運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けないでください。水を使用する場合、混合水栓は「水」の位置で使用してください。

  「湯」の位置で水を使用するなどして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。

## 断水時のご注意

- 断水すると使用できません。使用中に断水すると停止します。
- 給湯栓や給水栓を開けたままにしておくと、水の供給が復帰したときに、水が流れたままになります。ご注意ください。
- 水の供給が復帰したら、出始めの水は使用せず、十分に水を流してから使用してください。

  断水中の給水配管内には、飲用や調理用に適さない水が留まっていることがあります。

## 水による着色について

- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い、よくすすぐと発色しにくくなります。

## 薬品や洗剤などに関するご注意

- 塩素系のカビ洗浄剤、酸性の浴室用洗剤、塩素系または酸性の消臭剤、塩などが機器やガス管などにかかったときは、すぐに十分に水洗いをしてください。

  思わぬ事故や故障の原因となります。

## 一般家庭用品です

- 業務用のような使用頻度の高い使い方をすると機器の寿命を短くします。

## 機器の設置状態についての確認

- 下記の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに連絡し、設置場所を変更してください。

  ①機器は水平に（正しい角度で）設置されていますか？

  ②棚の下など落下物の危険があるところを避けて設置してありますか？

  ③カーテンなど燃えやすいものを機器から遠ざけていますか？

  ④メンテナンスができる場所に設置されていますか？そうでないとメンテナンスをお断りすることがあります。

## 適合する別売品以外は使わない

- この機器に適合する別売品以外は使用しないでください。

  事故や故障の原因となります。

## 停電時のご注意

- 停電すると使用できません。使用中に停電すると停止します。
- 給湯中に停電するとお湯が水になります。ご注意ください。
- 電力の供給が復帰したときに、現在時刻が表示されていなかったり、給湯温度設定が変わっていることがあります。表示を確認して、必要に応じて調節してください。
- 冬期など凍結のおそれがある場合は、水抜きをしてください。

  停電すると凍結予防ヒーターが働かなくなり、通常の寒さでも機器内の水が凍結して、破損事故・水漏れ故障の原因となることがあります。

  P41「水抜きによる凍結予防」

## 電源を切らない

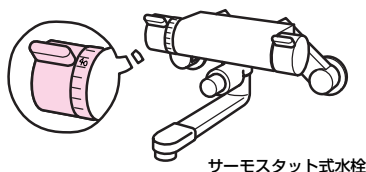
- 長期間ご使用にならない場合、水抜きによる凍結予防を行う場合以外は、電源プラグをコンセントから抜いたり、分電盤のブレーカーを落としたりしないでください。

  冬期は特に、電力の供給が断たれると凍結予防ヒーターが作動しなくなり、凍結などの故障の原因となることがあります。

# 必ずお守りください

## お願い

### 水栓について

- 水栓にはいろいろな種類があります。詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。
- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しないでください。お湯の温度が不安定になります。
- サーモスタット式水栓をご使用の場合はリモコンの給湯温度はご希望の温度（ハンドルの温度）より高めにしてください。

サーモスタット式水栓

### 冬期または長期間使用しないとき

- 冬期は凍結予防をしてください。

P40-41「冬期の凍結による破損予防について」

- 長期間使用しないときは水抜きをしてください。

P42「長期間使用しないとき」

### 雷時の注意

- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグを抜くか、分電盤の専用のブレーカーを「切」にしてください。
  雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。
- 感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグが濡れていないことを確認した上でコンセントにしっかり差し込み、温度の設定を再度行ってください。

### 点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火をリモコンの表示で確認してください。

### 温泉水や自家用井戸水で使うと

- 水質によっては、機器内の配管内部に異物が付着するなど耐久性を損なう場合があります。

### お手入れの際の注意

- お手入れは機器が冷めてから行ってください。
- けがには十分ご注意ください。
- 機器やリモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。
  表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 浴槽、洗面台はこまめに掃除して清潔にお使いください。

### 日本国内向けです

- 海外での設置および使用はしないでください。
  思わぬ事故の原因となります。この場合は当社では責任を負いかねます。

国内のみで使用

### 飲用・調理用に使うときは

- 機器内に長時間たまった水や朝一番にお使いのお湯は、飲んだり調理に用いないで、雑用水としてお使いください。

### リモコンの取り扱いに注意

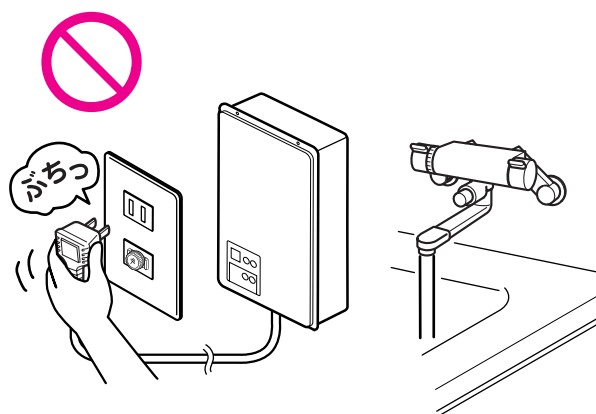
- 本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。
  故障の原因となります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器、電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。
  故障の原因となります。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。
  故障の原因となります。

### リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から1m以上離してください。
  画像や音声が乱れることがあります。

# お願い

## 運転停止時の注意

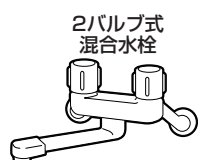
- 機器を使用中、ガス栓を操作して消火しないでください。
- 機器を使用中、電源プラグをコンセントから抜いて消火しないでください。

## シャワーの取り扱いに注意

- シャワーヘッドを浴槽やシンク、洗面器の中に浸けたまま放置しないでください。
  断水時など水圧が低くなった場合に、機器内に逆流するなどして思わぬ故障の原因となることがあります。

## この機器は特監法対象機器です

- この機器は「特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律」で定める「特定ガス消費機器」です。「ガス消費機器設置工事監督者」もしくはその監督のもとでなければ取り付けできません。
  この機器を設置する場合には、工事完了後、工事責任者が法定ステッカーを貼付することになっています。貼付されていないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

| 特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律第6条の規定による表示 | |
|---|---|
| 工事事業者の氏名又は名称及び連絡先 | TEL |
| 監督者の氏名 | |
| 資格証の番号 | |
| 施工内容及び施工年月日 | 年　月　日 |

**混合水栓**
機器本体で作られるお湯と水を混ぜることでお湯の温度を調節できる水栓。2 バルブ式、シングルレバー式、サーモスタット式があります。

ハンドルを回して、お湯と水の割合を調節します。

サーモスタット式
混合水栓

お湯と水の割合を、自動的に調節します。

**単水栓**
機器本体で作られるお湯のみ、または水のみが出る水栓。

**給湯栓**
給湯配管先の水栓、およびその水栓のお湯の出し・止め・湯量調節をするハンドル（つまみ）の両方を指します。

**蛇口・お湯の蛇口**
給湯栓と同じ意味です。リモコンの発する音声では「蛇口」「お湯の蛇口」と表現しています。

**シャワー栓**
給湯配管先の水栓の、シャワーの出し・止め・湯量調節をするハンドル（つまみ）を指します。

**湯はり**
本書では、本機器のオートストップ機能（設定量を浴槽に注湯した後に、機器がお湯を自動停止する機能）を使用して行う湯はりを指します。

**給湯温度**
給湯時のお湯の設定温度。

**湯量・お湯の量**
オートストップ機能を使用して湯はりする際に浴槽に張られるお湯の量のことと、給湯使用時に給湯栓から出るお湯の出具合（流量）の両方を指します。

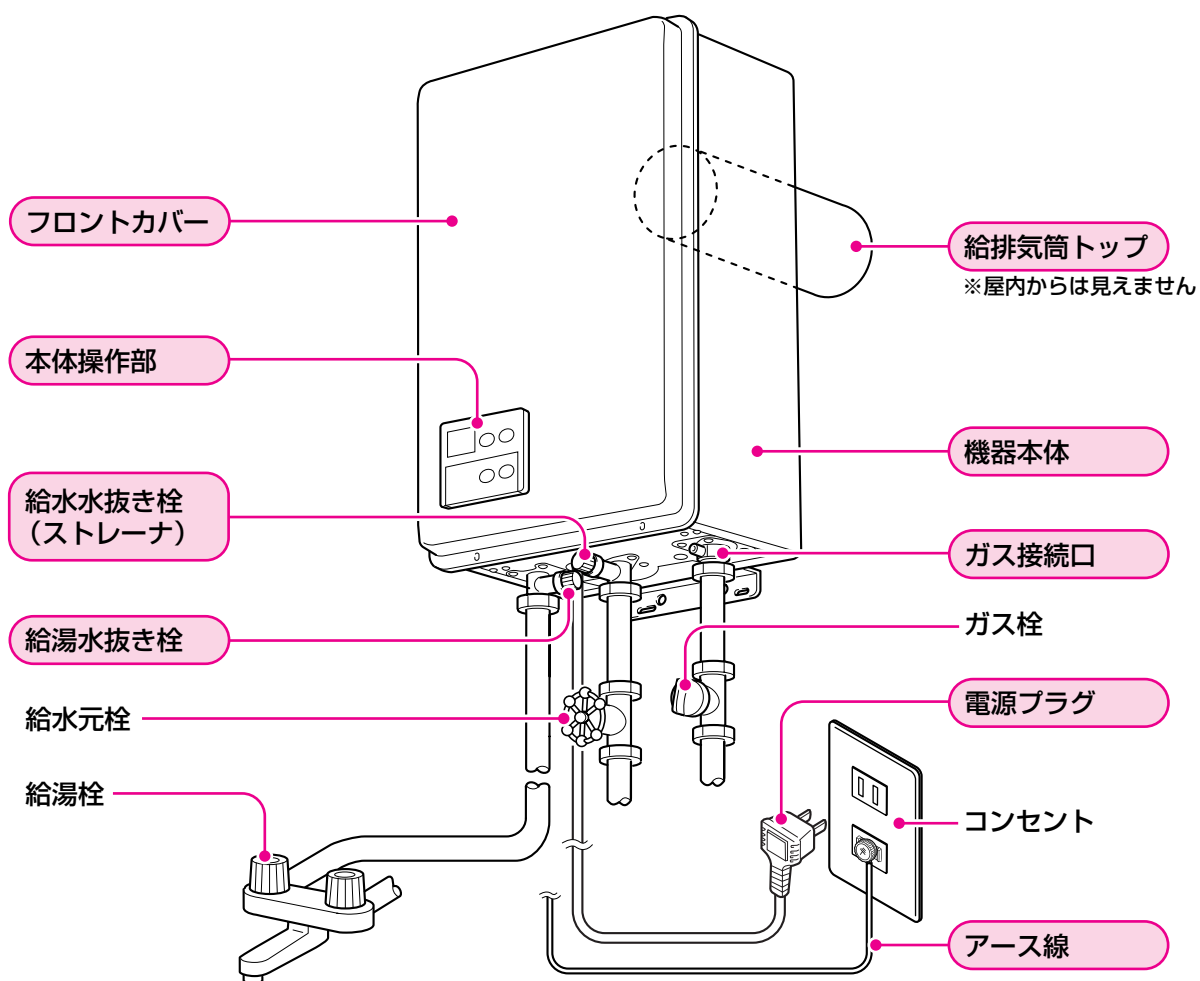
**ふろ温度**
オートストップ機能を使用して浴槽に湯はりをする際のお湯の設定温度。
※この機器は、給湯温度とふろ温度を別々に設定できます。

**給湯配管**
浴室や台所、洗面所などの水栓に、機器本体の給湯接続口より配管することでお湯を供給すること。またはその配管を指します。

**共用給排気ダクト**
給湯器の給排気などのために中高層住宅にあらかじめ設けてある、建物を上下に貫通する空気の通路。
※この機器は共用給排気ダクトから給排気します。

# 機器本体



機器本体の各部の名前を確認してください。

●図は一例です。給水元栓・ガス栓・コンセント・給湯栓・配管の形状などは、この図と異なることがあります。

付属品：
●取扱説明書
●東京ガス事業所一覧

| 別売品 |
| --- |
| ●浴室リモコン　KG-RB503A |
| ●増設リモコン　SC-70-KG |

本体操作部の各部の名前を確認してください。表示部は実際の運転状態を示すものではありません。
機器本体のフロントカバーに組み込まれています。

**表示画面** P21～

**時・分スイッチ** P21
現在時刻の「時」「分」を合わせます。

**時刻設定スイッチ** P21
現在時刻を調節します。

**湯量スイッチ** P30
湯はり量を調節します。

**音量スイッチ** P34・38
本体操作部の発する音の大きさを調節します。
本体操作部の節電設定をする際にも使用します。

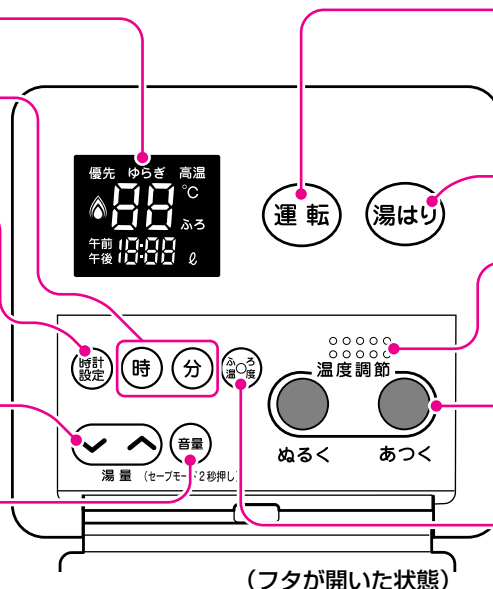
**運転スイッチ** P23～
「入」にすると、給湯できます。おふろに湯はりをしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと「切」になります。

**湯はりスイッチ** P27～28・33
湯はりをするときに押します。

**スピーカー** P37

**温度調節スイッチ** P25～26・31～32
給湯温度および湯はり温度を調節します。（フタの上にも同様のスイッチ(ぬるく)(あつく)があります）

**ふろ温度スイッチ／ふろ温度ランプ** P31～32
ふろ湯温を変更するときに押します。スイッチを押すと、ふろ温度ランプが点灯します。

（フタが開いた状態）

## 本体操作部の表示画面

**優先表示** P22～26
この表示が点灯している側の本体操作部（またはリモコン）でのみ給湯温度が変更できます。

**燃焼表示** P23～24・27～28
（給湯・ふろ）

**時刻表示** P21・46
**湯量表示** P30
**故障表示** P47
現在時刻を表示します。
湯はりの湯量を表示します。
機器や使用方法に不具合があった場合には、故障表示が点滅します。

**ゆらぎ表示** P35～36
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。

**高温表示** P26
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。

**給湯温度表示** P23・25
**ふろ温度表示** P27・31～32
給湯温度および湯はり温度を表示します。

**ふろ表示** P31～32
湯はり中などに点灯します。

●スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

### 本体操作部の操作時のご注意

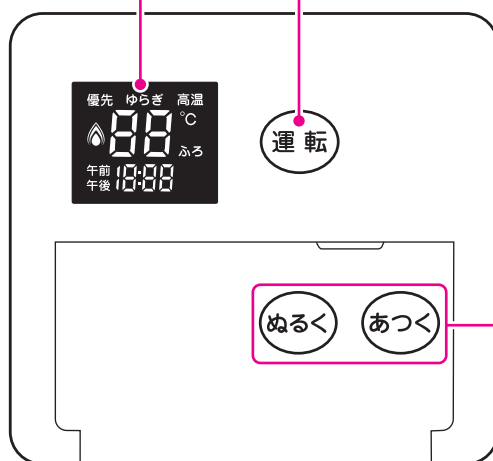
- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音・おふろへの湯はり完了ブザーや音声は、(ぬるく)(あつく) 2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

# リモコン

## 各部のなまえとはたらき

### 浴室リモコン　KG-RB503A

**給湯温度スイッチ** P25〜26
給湯温度を調節します。

**優先スイッチ** P22
本体操作部またはリモコンのどちらで給湯温度を変更するかを切り替えます。

**運転スイッチ** P23〜
「入」にすると、給湯できます。お風呂に湯はりをしたり、各スイッチの操作をする場合も「入」にします。もう一度押すと「切」になります。

**表示画面** P23〜

**呼び出しスイッチ** P37
本体操作部および増設リモコンから「呼び出し音」を鳴らします。

**湯はりスイッチ** P27〜28・33
おふろに湯はりをするときに押します。

**湯量スイッチ** P30
湯はり量を調節します。

**ふろ温度スイッチ** P31〜32
湯はり温度を調節します。

**スピーカー** P37

（フタが開いた状態）

**ゆらぎのシャワースイッチ** P35〜36
ゆらぎのシャワーを使用するときに押します。

**音量スイッチ** P34・38
リモコンの発する音の大きさを調節します。
リモコンの節電設定をする際にも使用します。

### 浴室リモコンの表示画面

**ゆらぎ表示** P35〜36
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。

**優先表示** P22〜26・35〜36
この表示が点灯している側の本体操作部（またはリモコン）でのみ給湯温度が変更できます。

**給湯燃焼表示** P23〜24・35〜36
給湯中に点灯します。

**ふろ燃焼表示** P27〜28
湯はり中に点灯します。

**注湯表示** P27〜28
湯はり運転中に点滅します。

**水位表示** P30
おふろへの湯はり量のめやすを表示します。

**高温表示** P26
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。

**給湯温度表示** P22〜23・25・35〜36
給湯の設定温度を表示します。

**時刻表示** P21・46
**故障表示** P47
現在時刻を表示します。
機器や使用方法に不具合があった場合には、故障表示が点滅します。

**ふろ温度表示** P27・31
おふろへの湯はり温度のめやすを表示します。

**湯量表示** P30
湯量スイッチ操作中はふろ温度表示が自動湯はりの湯量表示に変わります。

- このリモコンは運転スイッチが「切」のときには、画面表示がすべて消灯します。
- スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

### リモコン操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音・おふろへの湯はり完了ブザーや音声は、（給湯温度 ∨ ∧）2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

## 増設リモコン　SC-70-KG

### 増設リモコンの表示画面

**優先表示 P22～26**
この表示が点灯している側の本体操作部（またはリモコン）でのみ給湯温度が変更できます。

**燃焼表示 P23～24・27～28**
（給湯・ふろ）

**時刻表示 P21・46**
**故障表示 P47**
現在時刻を表示します。
機器や使用方法に不具合があった場合には、故障表示が点滅します。

優先　ゆらぎ　高温
℃
ふろ
午前
午後

**ゆらぎ表示 P35～36**
ゆらぎのシャワーを使用しているときに点灯します。

**高温表示 P26**
給湯温度が60℃に設定されているときに表示します。

**給湯温度表示 P23・25**
**ふろ温度表示 P27・31～32**
給湯温度および湯はり温度を表示します。

**ふろ表示 P31～32**
湯はり中に点灯します。

### リモコン操作時のご注意

- 各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音でお知らせします。
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、(ぬるく)(あつく) ２個を同時に３秒以上押すことによって消すこともできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

# 初めて使うとき

準備してください

**初めて使うときは、次の準備が必要です。**

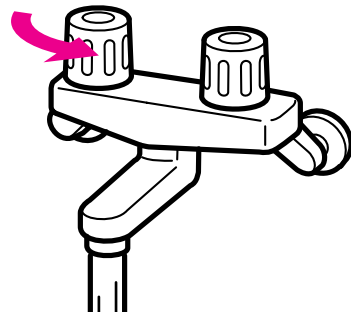
配管カバーを使用している場合は、最初にそれのフロントカバーを外し、最後に元どおり確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…

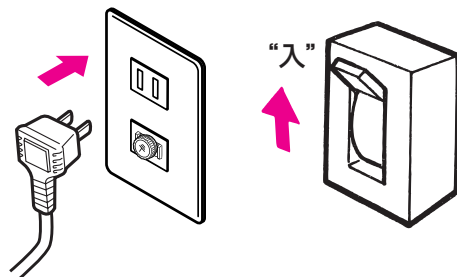
P42「配管カバーのフロントカバーについて」

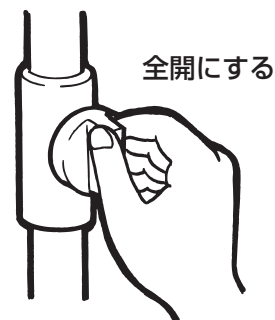
## ① 給水元栓を全開にする。

機器の下方に給水元栓があります。

## ② 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉める。

お湯の使用場所。

## ③ 電源プラグをコンセントに差し込む。
## （分電盤の専用ブレーカーを「入」にしてください）

機器付近の壁・分電盤。

## ④ ガス栓を全開にする。

機器の下方にガス栓があります。

**ぬれた手で電源プラグをさわらない**

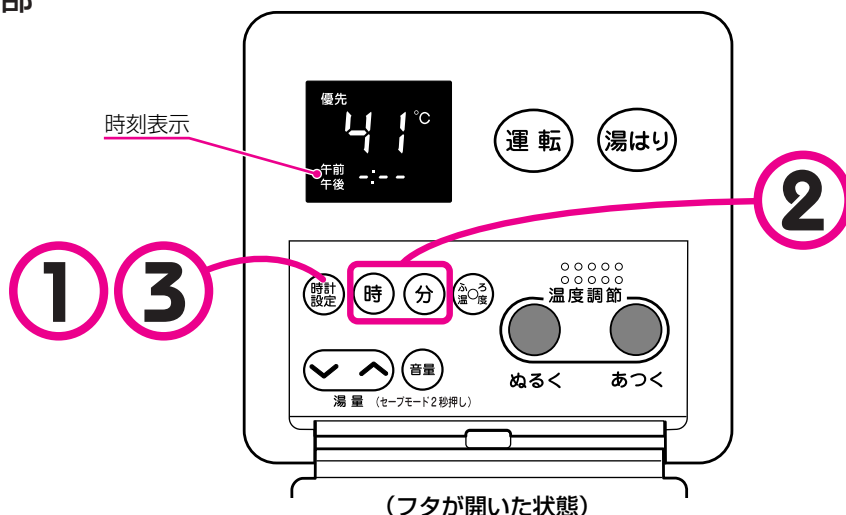
● 電源プラグをコンセントに差し込む際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

# 時計を合わせる

**準備してください**

最初にお使いのときには時計合わせをしてください。
本体操作部で操作します。

本体操作部

（フタが開いた状態）

## ① 本体操作部のフタを開け、（時計設定）を押す。

初めて電源を入れた時には、時刻表示部には 午前午後 -:-- が点灯します。
（時計設定）スイッチを押すと、時刻表示部が 午前 0:00 となり、点滅します。

## ② （時）（分）を押して現在時刻を合わせる。

時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら 1 回ずつ押すようにします。

## ③ （時計設定）を再度押す。

時刻設定スイッチを押した瞬間に秒は 0 秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。

運転スイッチを押して「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

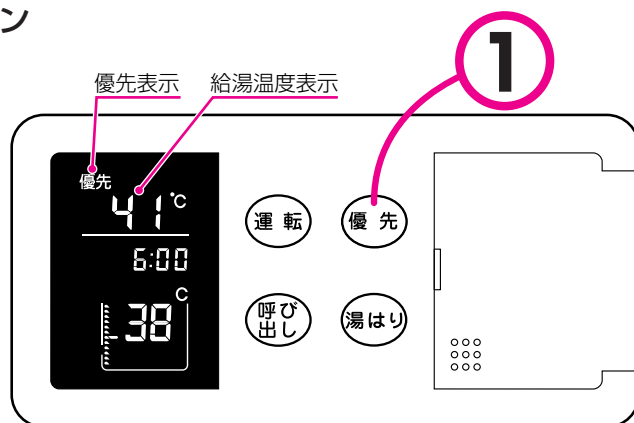
午後6時に設定した場合の例

### 時刻合わせについて

- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 停電したり電源プラグを抜いたときの再通電時には 午前午後 -:-- の表示に戻ります。設定をしなおしてください。

# 優先スイッチの使いかた



浴室と給湯配管先には、同じ温度のお湯を供給します（給湯温度は本体操作部とリモコンでいつも同じ温度を表示します）。そのため、お湯を使用中、他の人が給湯温度を変えてしまうとお湯の温度が変わりやけどをすることがあります。このような事故を防止するため、どちらか一方の（優先権のある）本体操作部・リモコンでしか給湯温度が変えられないようになっています。給湯温度の変えかたについては、「給湯温度を変える」（25～26ページ）を参照してください。

## 浴室リモコンの（優先）スイッチを押す。

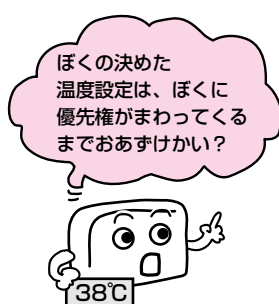
（優先）を一回押すたびに、優先権が、浴室リモコン→本体操作部（増設リモコン）→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

優先になった本体操作部・リモコンの表示画面に優先表示が点灯します。

浴室リモコンが優先になった場合は（優先）がオレンジ色に光ります。

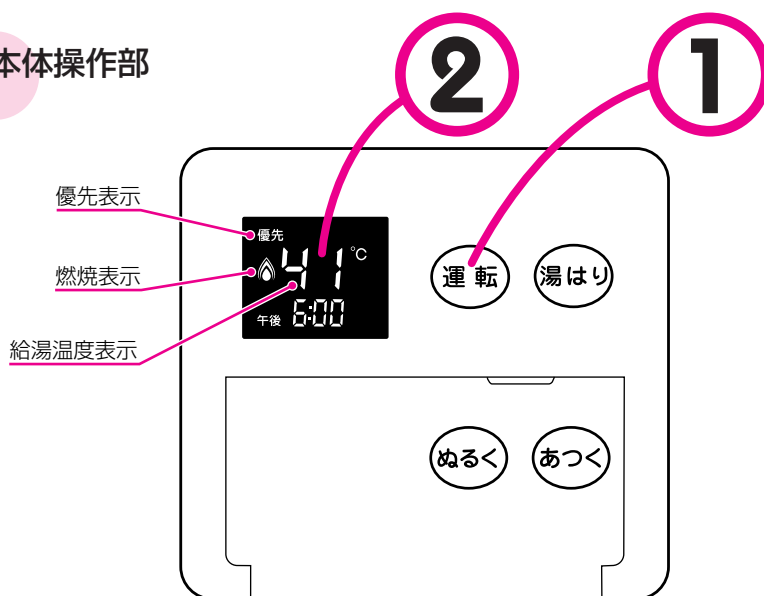
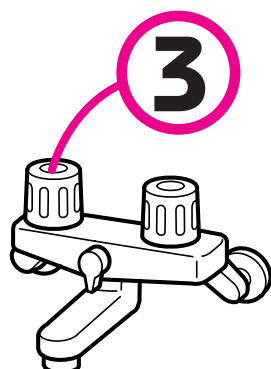
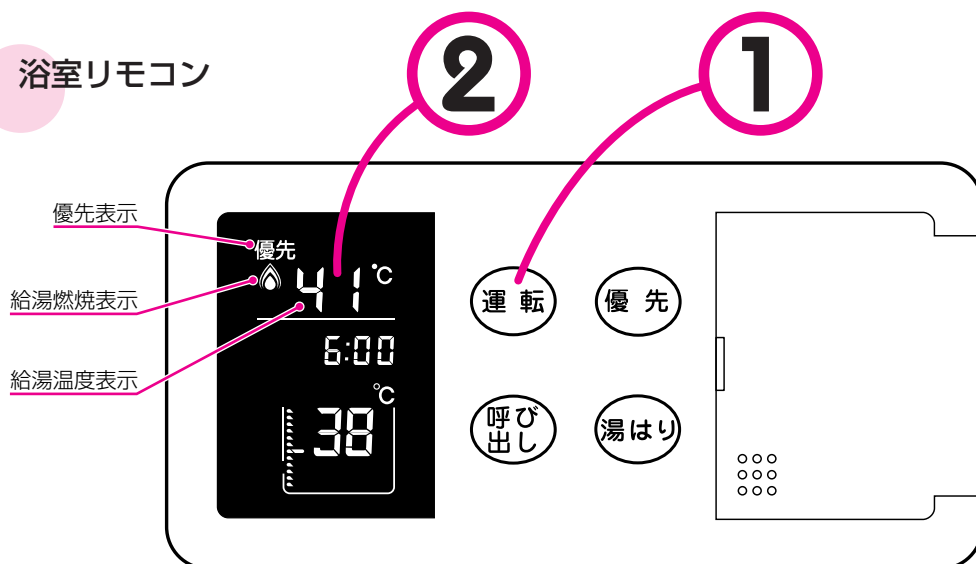
### 仕組み

#### 給湯温度設定の優先権

- 本体操作部と浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つ本体操作部・リモコンが記憶していた温度が給湯温度になります。

- 給湯温度の変更以外は、どちらの本体操作部・リモコンでも、優先権に関係なく設定したり使用することができます。
- 浴室リモコンが設置されていない場合は、優先表示は点灯したままになります。

※運転「切」の状態から運転「入」にした当初は、運転スイッチを押した側の本体操作部またはリモコンが優先権を持ちます。

# お湯を使う

どのリモコンでも操作できます。

- 増設リモコンでの操作は本体操作部と同様です。
- 優先表示は、運転スイッチを押したほうのリモコンにのみ点灯します。

## 運転を押し「入」にする。

運転スイッチが緑色に光ります。浴室リモコンは表示画面も点灯します。

※浴室リモコンを設置の場合、運転スイッチを「入」にした本体操作部（またはリモコン）には、優先表示が点灯します。

P22「優先スイッチの使いかた」

## ② 給湯温度を確認する。

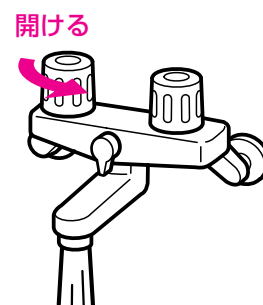
給湯温度を変えるときは…

P25-26「給湯温度を変える」

## ③ 浴室のシャワーや給湯配管先の給湯栓を開けてお湯を出す。

給湯栓を開けると、燃焼表示および給湯燃焼表示が点灯し、しばらくしてお湯が出ます。

給湯栓を閉じると、燃焼表示および給湯燃焼表示が消え、お湯が止まります。

※湯量を絞りすぎる（毎分約２リットル以下にする）とバーナの火が消えます。

### 仕組み

**給湯について**

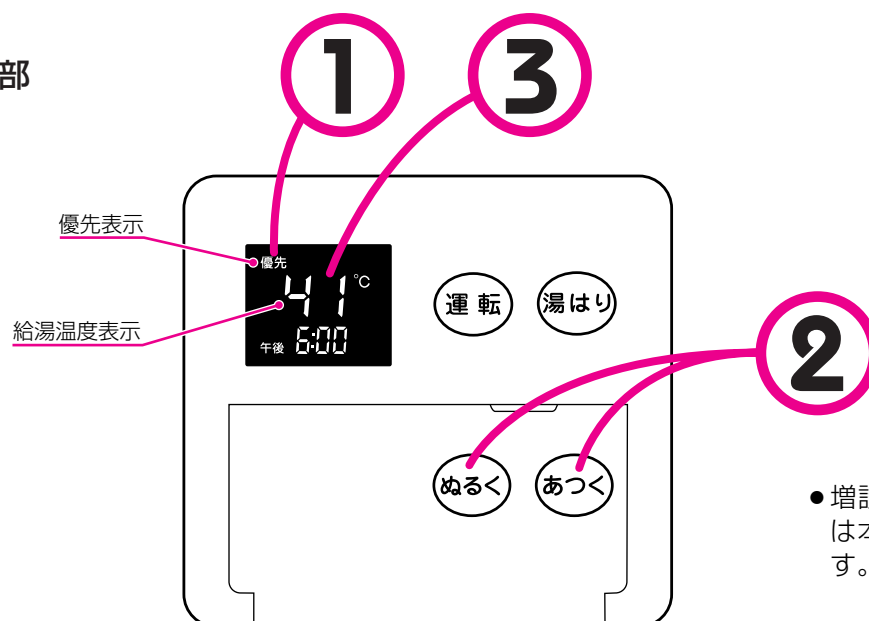
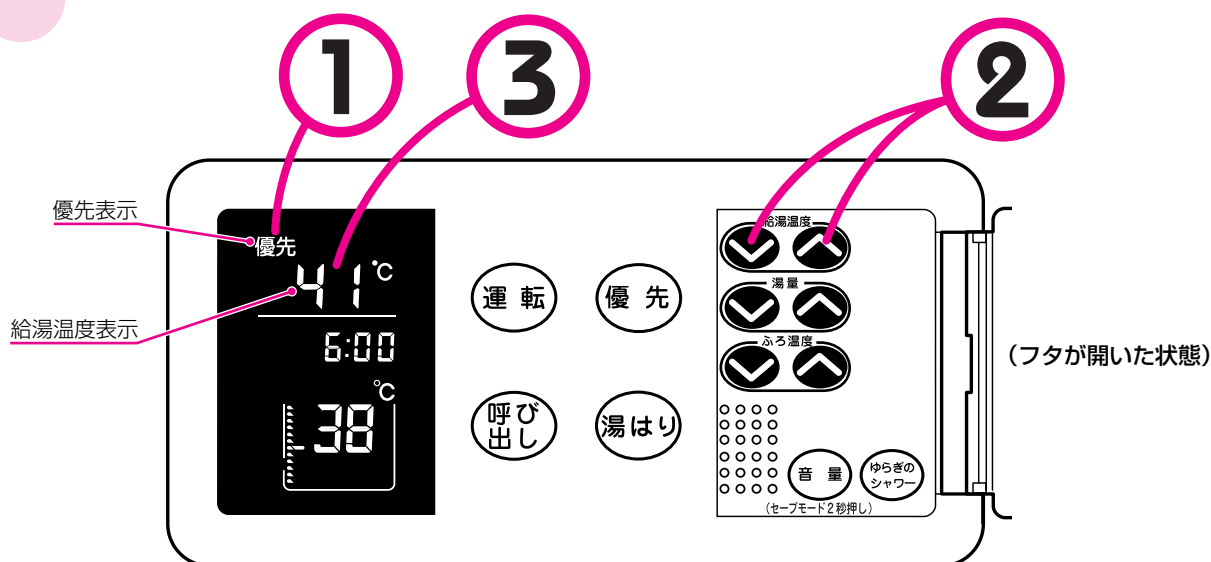
- 水を使用する際、給湯栓を開けないでください（混合水栓の場合は必ず「水」の位置で使用してください）。リモコンの運転スイッチが「切」の状態で給湯栓を開けたり、混合水栓の「湯」の位置で水を流したりして機器内配管に冷水が流れると、機器内が結露して機器の寿命を短くします。
- 給水温度が高い場合は、本体操作部およびリモコンの温度表示よりもあついお湯が出ることがあります。

### ⚠警告

**お湯を使うときはやけどに注意**

- お湯を使用している本人以外（特に小さなお子さまなど）は給湯温度を変えないでください。
- お湯を使うときは給湯温度を確認し、必ず手でお湯の温度を確認し、湯温が安定してから使用してください。
- お湯を一度止めて再度使用するときは、一瞬熱いお湯が出ることがありますので、出始めのお湯は体にかけないでください。
- 給湯温度を変更するときや優先を切り替えるときは、他の人がお湯を使っていないことを確認してください。
  他の人がお湯を使っていると、そこのお湯の温度も変わるためやけどをすることがあります。
- 優先を切り替えたときは、必ず給湯温度を確認してください。温度が変わることがあります。

# 給湯温度を変える

お買い上げの際、給湯温度は 42 ℃に設定してあります。

●増設リモコンでの操作は本体操作部と同様です。

## 優先表示が点灯していることを確認する。

浴室リモコンを設置していない場合は、本体操作部の優先表示は点灯したままになります。

## で、給湯温度を設定する。

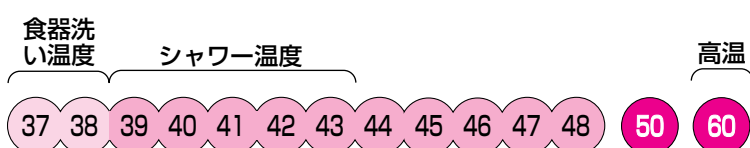
浴室リモコンの場合は、給湯温度スイッチ 給湯温度 で設定します。

## 3 表示画面で給湯温度表示を確認する。

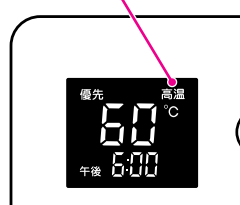
本体操作部の表示画面では、給湯温度表示とふろ温度表示（湯はり時の温度表示）は同じところに現れます。

### 仕組み

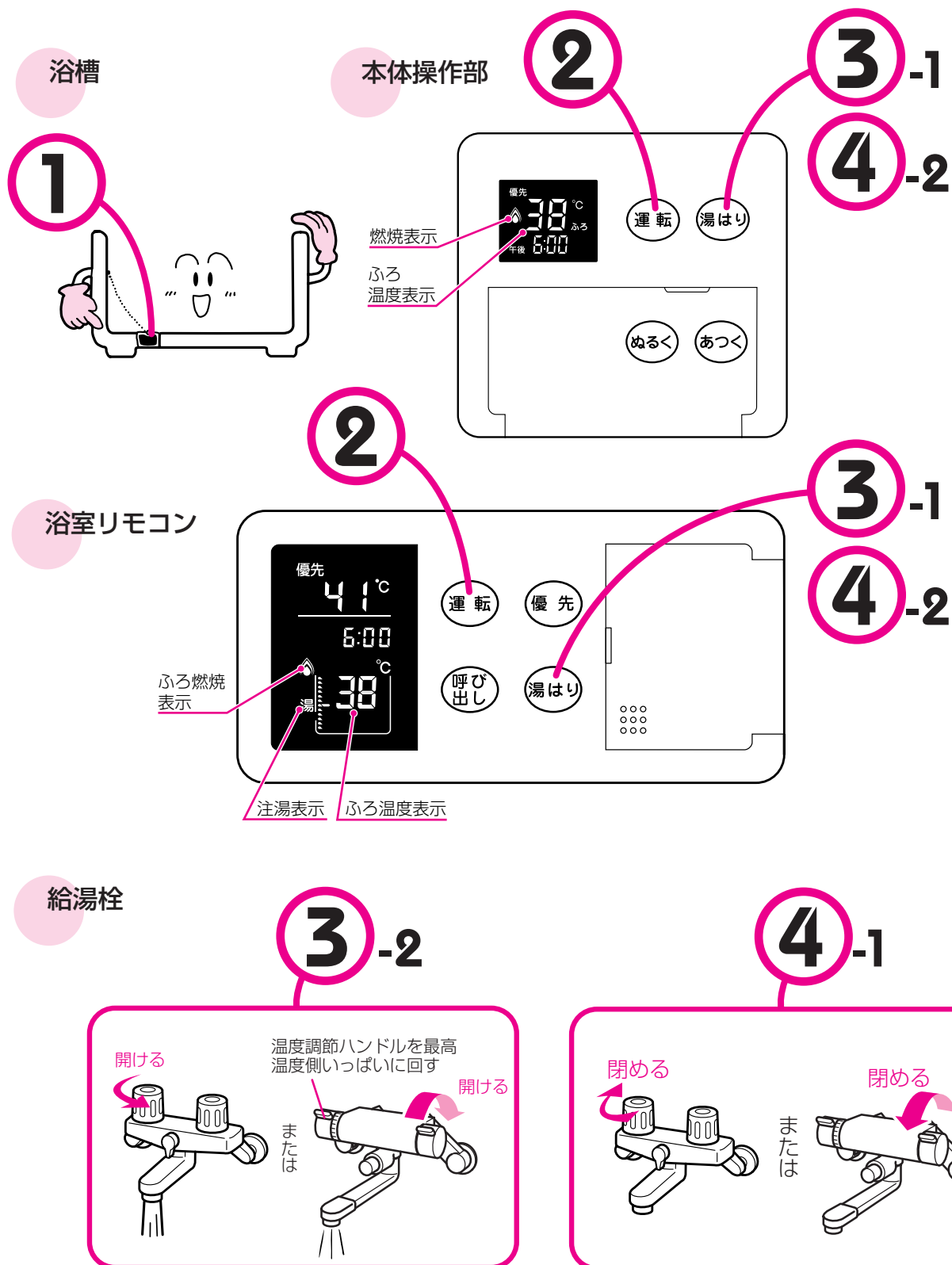
#### 給湯温度のめやす

| 食器洗い温度 | | シャワー温度 | | | | | | | | | | 高温 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 50 | 60 |

- あつく または ∧ を押し続けると、45℃までは連続で変わります。46℃以上にするときは、スイッチを1回ずつ押してください。
- ぬるく または ∨ を押し続けると連続で変わります。
- 表示している温度と実際の温度は、配管条件などにより必ずしも一致しません。目安としてください。
- 給湯温度を60℃にセットすると、表示画面に高温表示（赤）が点灯して注意を促します。右図を参照。
- 一度設定した給湯温度は変更するまで記憶しています。（停電があった場合も給湯温度は記憶されます。）
- サーモスタット水栓をご使用の場合は…

P13「水栓について」

高温表示

本体操作部の表示例。増設リモコンおよび浴室リモコンにも点灯します。

# おふろにお湯をはる（湯はりのオートストップ機能）

湯はりのオートストップ機能を使うと、設定湯量を湯はりしたのち、機器が自動的にお湯を止めます。本体操作部、浴室リモコンのいずれでも操作できます。

● 増設リモコンには湯はりスイッチはありません。
● 優先表示は、優先権のある本体操作部・リモコンにのみ点灯します。

## 浴槽の排水栓を閉める。

## （運転）を押し「入」にする。

運転スイッチが緑色に光り、浴室リモコンは表示画面も点灯します。

## ふろ設定温度とふろ設定湯量を調節する。

※初めてお使いになるときはふろ設定温度は 42 ℃に、ふろ設定湯量は 180 リットルに、設定されています。

※ふろ設定温度は、湯はり中でも変更することができます。

P31-32「ふろ設定温度を変える」

P30「ふろ設定湯量を変える」

## ③ （湯はり）を押してから、浴槽の給湯栓を開けて、湯はりを始める。

湯はりスイッチを押すと、音声で「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせします。給湯栓を開けると、湯はりが始まります。

**※混合水栓をお使いの場合は、水が混ざらないようにしてください。温度調節機能付き（サーモスタット式）の混合水栓をお使いの場合は、必ず下記のページを参照してください。**

P29「混合水栓をご使用の場合」

※湯はり中は、本体操作部・増設リモコンの温度表示がふろ（湯はり）温度表示に変わります。また、本体操作部に燃焼表示・浴室リモコンにふろ燃焼表示と注湯表示が点灯します。

**※湯はり中に他の給湯栓でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定した湯量より少なくなります。**

## ④ 湯はりが終わったら、給湯栓を閉めてから  を押して「切」にする。

湯はりが終了すると、ブザーもしくは音声で「湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」とお知らせし、湯はりスイッチが点滅します（増設リモコンからは音声は出ません）。給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを押してください。

**※「混合水栓」をお使いの場合は、その機構により冷水が少量、出たままになることがあります。必ず開閉ハンドルを閉めてください。**

P29「混合水栓をご使用の場合」

**※給湯栓を閉め忘れると、あとでお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。**

P33「お湯が出なくなったら」

## 湯はりを途中でやめるときには…

1. 給湯栓を閉めます。
2. （湯はり）が点灯している場合（設定湯量の半分以下まで湯はりした場合）は、（湯はり）を押して「切」にします。

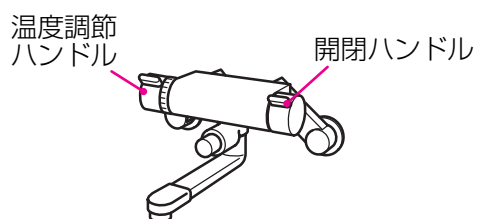
※設定湯量の半分以上湯はりした段階で給湯栓を閉めると、（湯はり）は自動的に「切」になります。

# おふろにお湯をはる



## 仕組み

### 混合水栓をご使用の場合

- 混合水栓での温度設定が低かったり、また冷水側が開いていた場合には、冷水が回りこんで、リモコンで設定した湯はり温度よりもぬるいお湯が出たり、湯はり量が設定より多くなることがあります。
- 温度調節機能付き（サーモスタット式）の混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量、出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉めてください。

※イラストは温度調節機能付き(サーモスタット式)混合水栓の一例です。

## 仕組み

### 給湯栓を閉め忘れると…

- 機器が自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。給湯栓を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべての給湯栓を閉めてください。その後点滅している湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。給湯栓を閉め忘れたまま湯はりスイッチを「切」にはできません。(音声で蛇口(＝給湯栓)を閉めるようお知らせします)

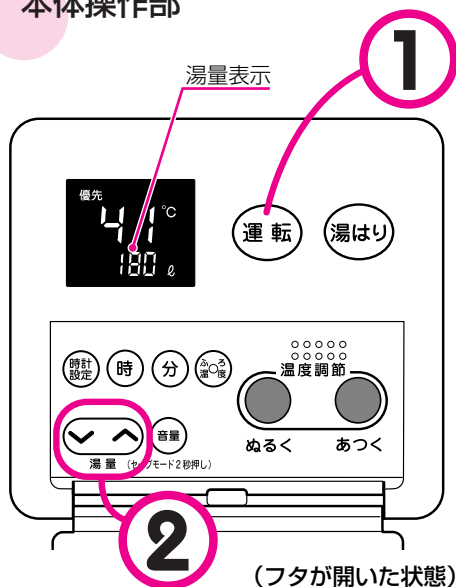
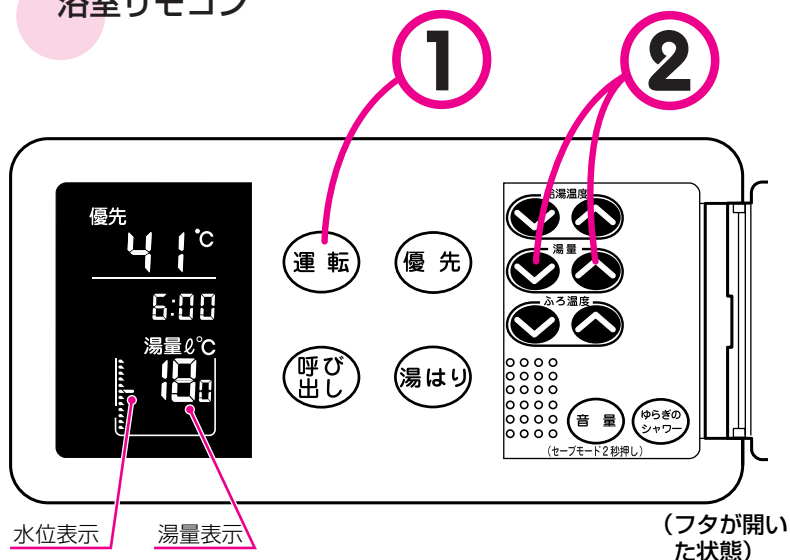
P33「お湯が出なくなったら」

| ⚠警告 | やけどに注意<br>● 入浴するときは、必ず手でお湯の温度を確認してください。 |
| --- | --- |

高温注意

# ふろ設定湯量を変える



本体操作部、浴室リモコンのいずれでも操作できます。お買い上げの際のふろ設定湯量は 180 リットルです。

## ① 運 転 を押し「入」にする。

運転スイッチが緑色に光り、浴室リモコンは表示画面も点灯します。

## ② 湯量スイッチで湯量を調節する。

本体操作部

湯 量

浴室リモコン

## 仕組み

### 水位表示について

- 湯量スイッチの ⌃・⌃ を押すたびに水位表示は 1 目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。ただし、お子様のいたずらなどを防止するため、400 リットルや 990 リットルに設定するときには、⌃・⌃ を **1 秒以上**押し続けなければ設定できないようになっています。また、400 および 990 リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの ⌄・⌄ を押すたびに水位表示は 1 目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。ただし、80 リットルや 60 リットルに設定するときには ⌄・⌄ を **1 秒以上**押し続けてください。
- 湯量変更後は、本体操作部の湯量表示は約 5 秒後に時刻表示に、浴室リモコンの湯量表示は約 5 秒後にふろ温度表示に、それぞれ戻ります。

水位表示部の拡大

| 湯量（リットル） | |
|---|---|
| (990) | |
| (400) | |
| 350 | |
| 300 | |
| 280 | |
| 260 | |
| 240 | |
| 220 | |
| 200 | |
| 180 | 初期設定 |
| 160 | |
| 140 | |
| 120 | |
| 100 | |
| (80) | |
| (60) | |

⌃・⌃ を押すとふえる

⌄・⌄ を押すとへる

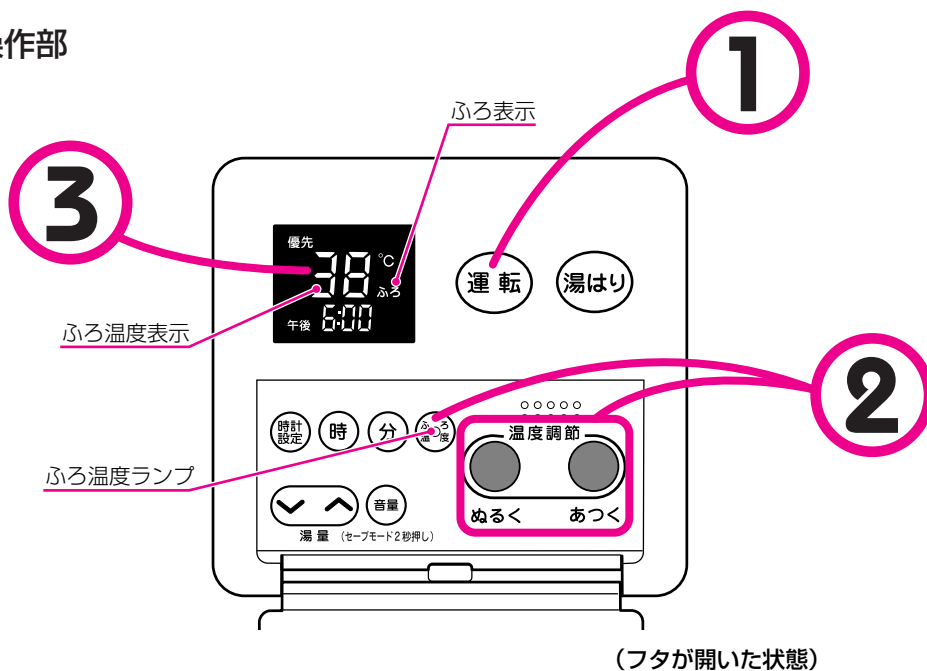
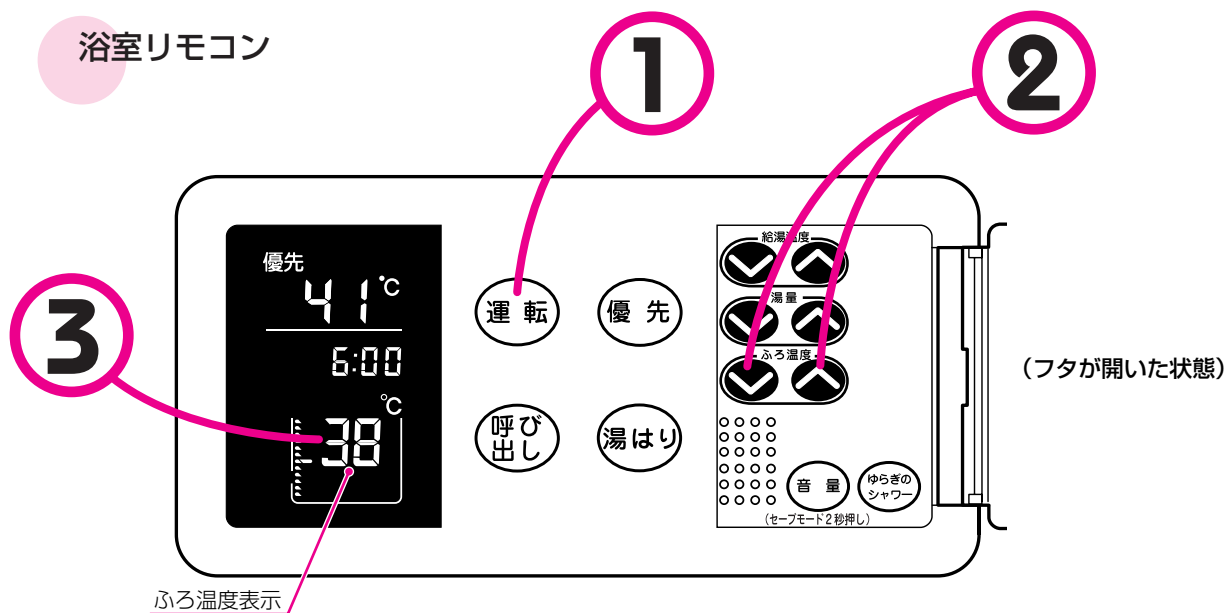
# ふろ設定温度を変える

本体操作部、浴室リモコンのいずれでも操作できます。
お買い上げの際のふろ設定温度は 42℃です。

本体操作部

（フタが開いた状態）

浴室リモコン

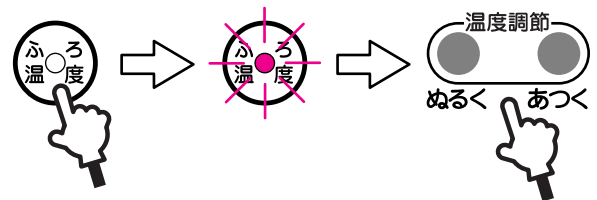
（フタが開いた状態）

● 増設リモコンでは、この操作はできません。

## （運転）を押し「入」にする。

運転スイッチが緑色に光り、浴室リモコンは表示画面も点灯します。

## 2 ふろ温度を設定する。

**本体操作部で操作する場合**

ふろ温度スイッチを押してふろ温度ランプが点灯してから、温度調節スイッチを押します。

**浴室リモコンで操作する場合**

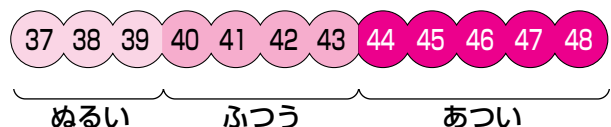
ふろ温度スイッチを押します。

## 3 表示画面でふろ温度表示を確認する。

本体操作部では、ふろ温度表示と給湯温度表示は同じところに現れます。
※本体操作部のふろ表示は、ふろ設定温度が表示されているときに一緒に点灯します。

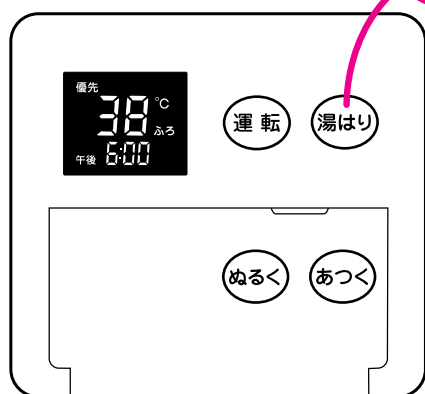
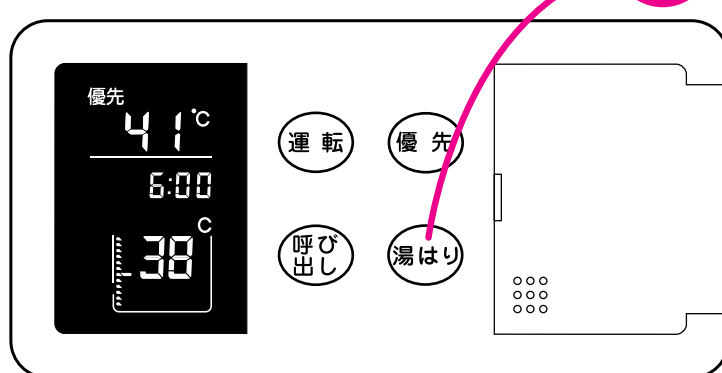
### 仕組み

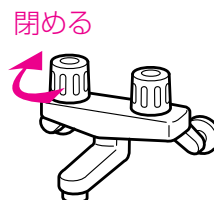
**ふろ温度のめやす**

- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
- 1回、スイッチを押すと、1℃変わります。
- （調節 あつく）・（∧）を押しつづけると45℃までは連続で変わります。
46℃以上にするときは一回づつ押してください。

- 表示している温度と実際の温度は必ずしも一致しません。目安としてください。
- 湯はり運転中も、ふろ設定温度を変更することができます。
- 一度設定したふろ設定温度は、変更するまで記憶しています。

# お湯が出なくなったら



湯はりのオートストップ機能（27～28ページ）を使って湯はり操作をすると、湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなります。
どこかの給湯栓を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

## 1 すべての給湯栓を閉める。

浴室だけでなく、その他の場所の給湯栓も、開いたままになっていないかご確認ください。

## 2 点滅中の（湯はり）を押して、「切」にする。

これで、再びお湯が使えるようになります。

この機器は使用状況によってさまざまな音声でガイドします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

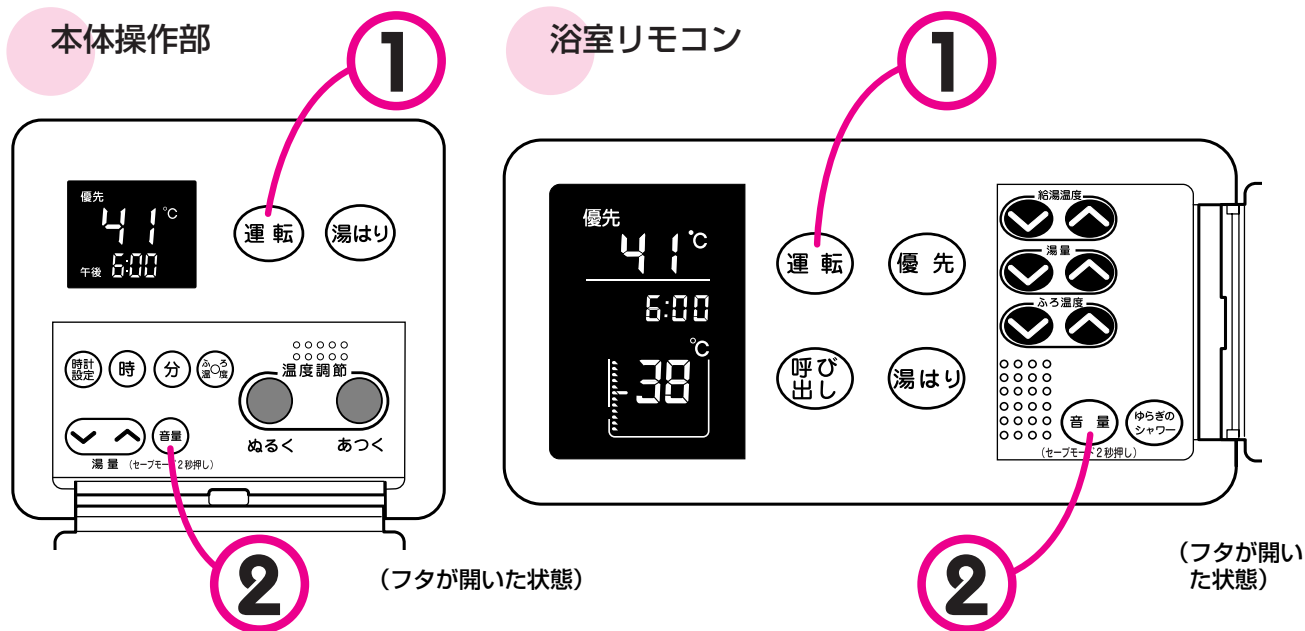
### 仕組み

**こんな音声が出るのはどんなとき？**

- **「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」**
  すべての給湯栓を閉めずに点滅中の湯はり(または運転)スイッチを押すと、湯はり(または運転)スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯(または水)を流しながらこの音声が出ます。すべての給湯栓を閉めてください。
- **「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」**
  上記の状態で約1分間少量のお湯が出ている間に給湯栓が閉められなかった場合や、湯はり中に湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。
- **「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」**
  湯はり中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上給湯栓を閉め忘れていませんか？音声に従い、すべての給湯栓を閉めてから運転スイッチを押してください。

# 音声の大きさを変える



リモコンから出る音声の大きさを変えることができます。
台所リモコン・浴室リモコンともそれぞれで操作してください。
増設リモコン SC-70-KG にはこの機能はありません。（音声も出ません）

## ① 運転 を押し「入」にする。

運転スイッチが緑色に光り、浴室リモコンは表示画面も点灯します。

※運転スイッチが「切」の状態で音量スイッチを押すと、リモコンの節電設定が切り替わってしまうことがありますので注意してください。（38ページ参照）

## ② 音量（本体操作部）または 音量（浴室リモコン）を押す。

### 仕組み

#### 音量について

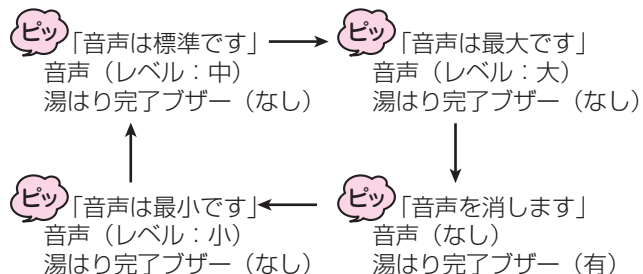
- お買い上げの際は、音声は中（標準）・湯はり完了ブザーはなしに、セットされています。
- 音量を小さくすると、お知らせ音が聞こえにくいことがありますのでご注意ください。
- 一度設定した音量は変更するまで記憶しています。
- 音声を消しても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。

音量（浴室リモコン）、音量（台所リモコン）を1回ずつ押すごとに、以下のようなお知らせ音声が出ます。お好みの音量に設定してください。

ピッ「音声は標準です」→ 音声（レベル：中） 湯はり完了ブザー（なし）

ピッ「音声は最大です」→ 音声（レベル：大） 湯はり完了ブザー（なし）

ピッ「音声を消します」→ 音声（なし） 湯はり完了ブザー（有）

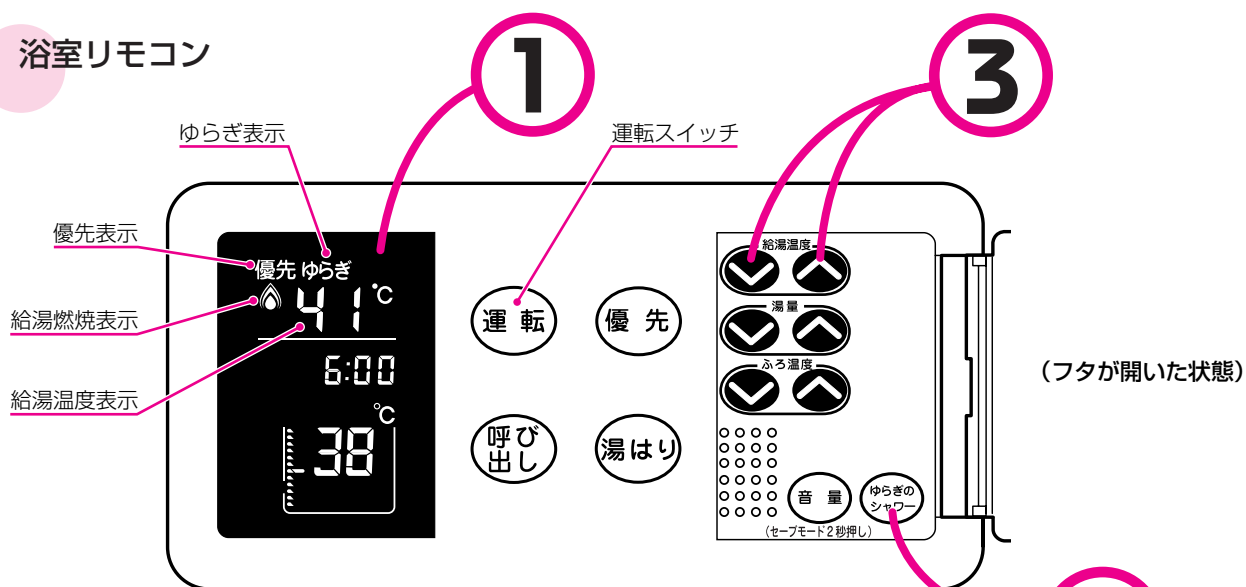
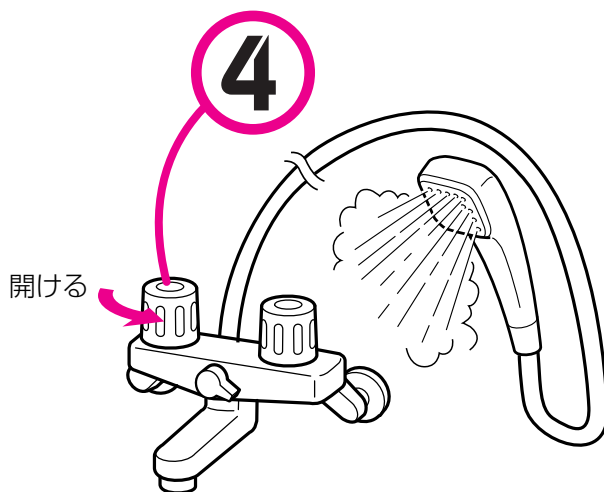
ピッ「音声は最小です」→ 音声（レベル：小） 湯はり完了ブザー（なし）

# ゆらぎのシャワーを使う

リモコンで設定された給湯温度とそれより約 10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。
浴室リモコンで操作します。浴室リモコンを設置していない場合は、この機能はありません。

浴室リモコン

ゆらぎ表示
運転スイッチ
優先表示
給湯燃焼表示
給湯温度表示
優先 ゆらぎ
41℃
6:00
38℃
運 転
優 先
呼び出し
湯はり
給湯温度
湯量
ふろ温度
音 量
ゆらぎのシャワー
（セーフモード２秒押し）
（フタが開いた状態）

シャワー

開ける

**ゆらぎのシャワー使用時には…**

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方／体力の弱っている方／体調の悪い方

## 表示画面が点灯していることを確認する。

表示画面が点灯していないときは、(運転)を押して、表示画面を点灯状態にします。

## を押す。

表示画面にゆらぎ表示が出ます。（優先表示も点灯します）

※ (ゆらぎのシャワー)を押すと、給湯設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃に変更され、給湯温度表示も変わります。

## を押して、シャワーの温度を決める。

設定できる温度は、39℃～44℃の6段階です。

## ④ シャワー栓を開いて、ゆらぎのシャワーを使う。

表示画面にゆらぎ表示とともに、給湯燃焼表示が点灯します。

ゆらぎのシャワーは連続で15分間使用できます。15分経過後は、手順③で設定したお湯の温度が出ます。

15分経過しないうちにシャワー栓を閉じると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎ表示も消灯します。

**※ゆらぎのシャワーを終了したあとは、必ず給湯温度表示を確認してください。**

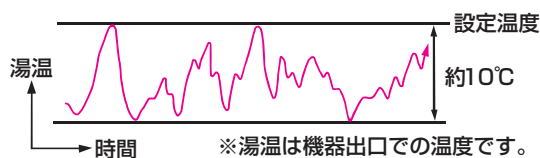
(ゆらぎのシャワー)を一度押すと、給湯設定温度が37℃、38℃、45℃以上だった場合は、それぞれ39℃、39℃、44℃に自動的に変更されます。

## ゆらぎのシャワーを途中でやめるときには…

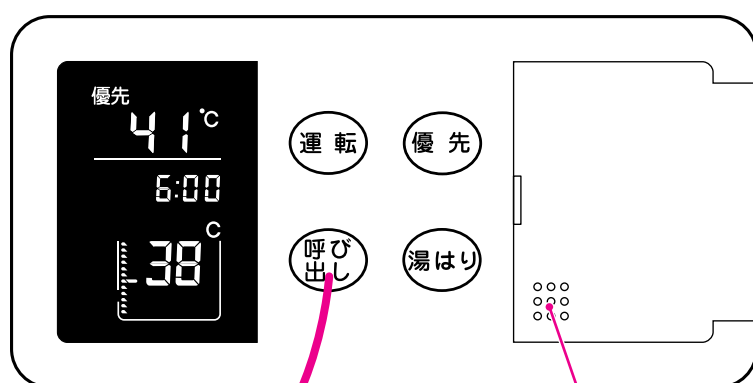
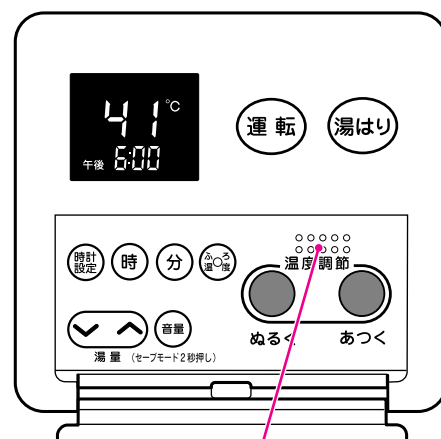
もう一度、(ゆらぎのシャワー)を押すか、シャワー栓を閉じて再度開けると、ゆらぎ表示が消灯して設定温度での給湯になります。

### 仕組み

**ゆらぎのシャワーについて**

- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコン（および増設リモコン）に移り、給湯設定温度も本体操作部（および増設リモコン）で設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモスタット式混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモスタット式混合水栓の場合は、混合水栓の設定温度を高温にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。
- (ゆらぎのシャワー)を押してから15分間シャワー栓を開けないと、ゆらぎ表示が消灯して、シャワー栓を開けてもゆらぎのシャワーは始まりません。

# 浴室から人を呼びたいとき



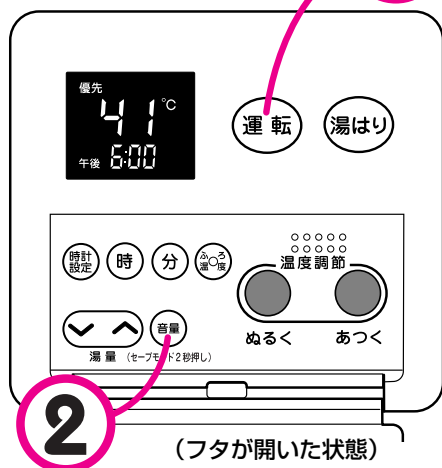
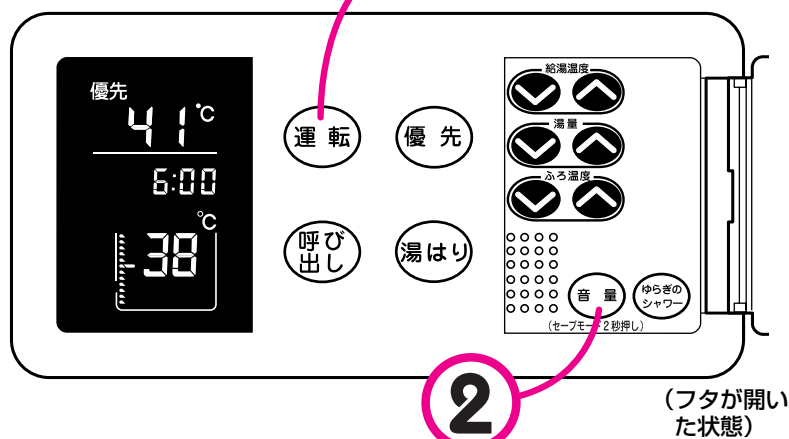
浴室リモコンを設置の場合、本体操作部から呼び出し音を鳴らすことができます。

## を押す。

本体操作部のスピーカーから「ピーッピピピピ」と約５回、浴室リモコンはスイッチを押している間「ピーッピーッ」と鳴ります。

※増設リモコンも設置している場合は、増設リモコンからも呼び出し音が鳴ります。

# リモコン表示の節電設定



本体操作部・リモコンの表示の節電設定（セーブモード）を本体操作部・各リモコン個別に設定することができます。本体操作部または浴室リモコンKG-RB503Aで操作します。
増設リモコンSC-70-KGにはこの機能はありません。

## ① 運転 を押し「切」にする。

本体操作部では、現在時刻表示以外の表示が表示画面から消え、浴室リモコンでは全ての表示が表示画面から消えます。

## ② 音量（セーブモード2秒押し）（本体操作部）または 音量（セーブモード2秒押し）（浴室リモコン）を、約2秒間押す。

表示画面に右図のような on（oF）が約3秒間表示されて、設定が完了します。

on：セーブモードが「入」

oF：セーブモードが「切」

## セーブモードが「on」（入）の場合…

給湯を使用したり本体操作部・浴室リモコンのスイッチを操作してから25分経過すると、本体操作部・浴室リモコンの表示画面が消灯します。

## セーブモードが「oF」（切）の場合…

本体操作部・浴室の表示画面は消灯しません。

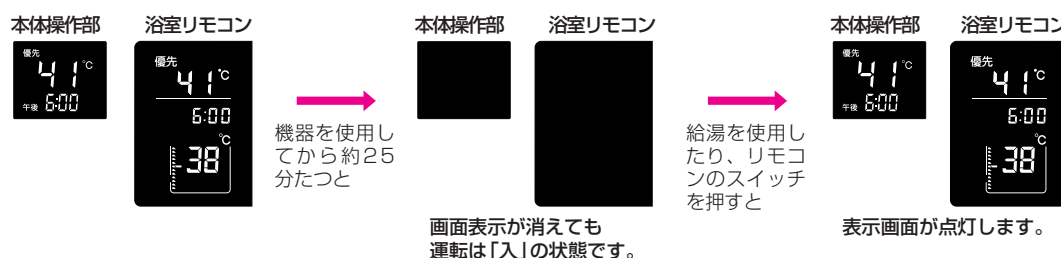
# リモコン表示の節電設定

## 仕組み

### リモコンの表示電力を節約するセーブモード「on」(入)

- セーブモードを「入」にすることにより、運転スイッチを「切」にしないでも、機器を使用してから約25分たつと自動的に本体操作部・リモコンの画面表示が消灯し、表示に費やされる電力の消費を防ぎます。
- 給湯したり、いずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。

※セーブモードを「入」にしても、運転スイッチ(緑)と、浴室リモコンの優先スイッチ(オレンジ)(浴室リモコンに優先権がある場合)は消灯しません。継続して25分以上給湯を使用している場合、本体操作部・リモコンの表示は消灯しますが、燃焼表示は点灯したままになります。

※湯はり運転中および給湯温度を60℃に設定している場合は、安全のため、セーブモードが「入」になっていても画面表示は消灯しません。

※電源を「入」にした後(停電が復帰した後)、給湯栓を一度も開けていない状態では、表示画面は消えません。一度給湯を使用してください。

### どのスイッチを押してもリモコンの表示は復帰するの?

- 湯はりスイッチおよび呼び出しスイッチ以外のスイッチを操作した場合は、操作した本体操作部・リモコンの表示画面のみが点灯します。湯はりスイッチおよび呼び出しスイッチを操作した場合は、本体操作部およびリモコンの表示画面が点灯します。
- 優先スイッチや給湯温度スイッチ、温度調節スイッチ、ゆらぎのシャワースイッチなどを操作することで、優先権が別のリモコン(または本体操作部)に移ったり、給湯温度や湯はりの温度が変更された場合には、本体操作部およびリモコンの表示画面が点灯します。
- 湯はりスイッチ、呼び出しスイッチ、時計設定スイッチ、音量スイッチ、ゆらぎのシャワースイッチを操作した場合、本体操作部・リモコンの表示画面が点灯するとともに、各スイッチの動作に入ります。
  それ以外のスイッチは、操作すると一度表示画面が点灯し、さらにそのスイッチを操作することでそのスイッチの動作に入ります。

# 冬期の凍結による破損予防について



暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

**⚠ 注意**

- 冬期は暖かい地方でも、機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは、必ず「***3*** 水抜きによる凍結予防」を行ってください。
- 凍結による故障の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

## 1 凍結予防ヒーターによる凍結予防

### ①電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。

この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーターが組み込まれています。電源プラグがコンセントから抜けていると凍結予防ヒーターは作動しませんのでご注意ください。

- 外気温が極端に低く(－15℃以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防できなくなります。このような場合には「***2*** 給湯栓から水を流す凍結予防」、「***3*** 水抜きによる凍結予防」のいずれかを行ってください。

## 2 給湯栓から水を流す凍結予防

- この場合は、機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

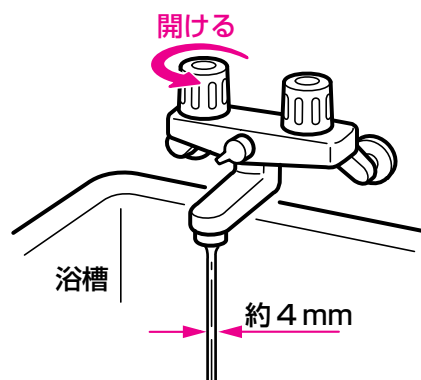
### ①リモコンの運転スイッチを「切」にする。

### ②ガス栓を閉める。

### ③おふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を流しておきます。

※排水栓を閉めた状態で浴槽に水を流すと、浴槽から水があふれることがあります。

※サーモスタット式やシングルレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。

※シャワーヘッドから水を流す場合、シャワーヘッドを浴槽内に落ち込まないような位置で固定してください。

- 流量(水の出具合)が不安定になることがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度流量(水の出具合)をご確認ください。
- サーモスタット式やシングルレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。

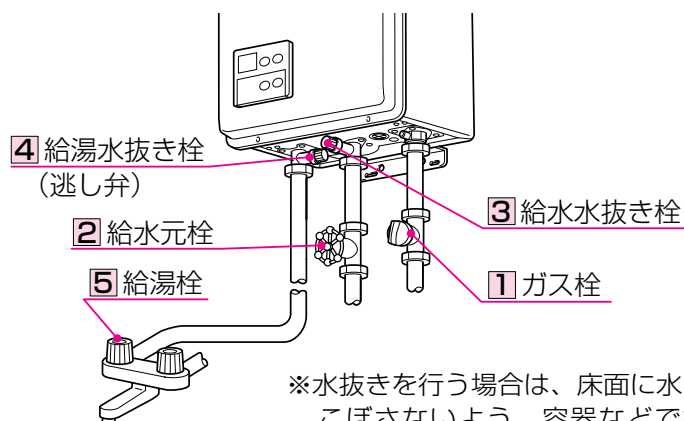
# 冬期の凍結による破損予防について

## 3 水抜きによる凍結予防

● 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※配管カバーを使用している場合は、それのフロントカバーをあらかじめ取り外してください。
取り外しかたについては…
P42「配管カバーのフロントカバーについて」

①ガス栓1・給水元栓2を閉める。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓2を開けてください。
②湯はり運転が解除されていることを確認してから、本体操作部（またはリモコン）の運転スイッチを『切』にする。
③電源プラグを抜く。(分電盤の専用ブレーカーを『切』にする)
④給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）全開にする。
⑤給水水抜き栓3、給湯水抜き栓4を開ける。

※水抜きを行う場合は、床面に水をこぼさないよう、容器などで排水を受けてください。

**※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。**

**※配管カバーを使用している場合、全ての水抜き作業が終了したら、配管カバーのフロントカバーを元どおり確実に固定してください。取り付けかたについては…**
P42「配管カバーのフロントカバーについて」

### 《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

● はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

①電源プラグが抜いてある（分電盤の専用ブレーカーが『切』になっている）ことを確認してください。
②ガス栓1が閉めてあることを確認してください。
③給湯栓5をすべて（シャワーなどを含む）閉めてください。
④給水水抜き栓3、給湯水抜き栓4を閉めてください。
⑤給水元栓2を全開にしてください。
⑥給湯栓5を開け、通水を確認した後に閉めてください。
⑦電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用ブレーカーを『入』にしてください)
⑧本体操作部（リモコン）の運転スイッチが『切』になっていることを確認した後、ガス栓1を全開にしてください。

※時刻表示や給湯温度表示などを確認し、必要に応じて調節してください。

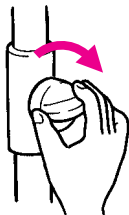
# 長期間使用しないとき

**凍結予防**

**長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。**

配管カバーを使用している場合は、最初にそれのフロントカバーを外し、最後に元どおり確実に固定してください。
取り外しかた・取り付けかたについては…
「配管カバーのフロントカバーについて」

## ガス栓を閉める。

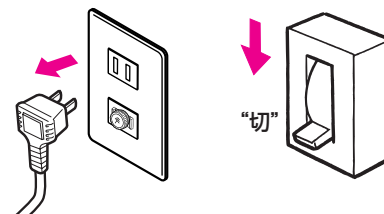
機器の下方にガス栓があります。

## ② 給水元栓を閉める。

機器の下方に給水元栓があります。

## ③ 機器の水抜きをする。

P41「水抜きによる凍結予防」

## ④ 電源プラグを抜く。

機器付近の壁・分電盤。

**ぬれた手で電源プラグをさわらない**

- 電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

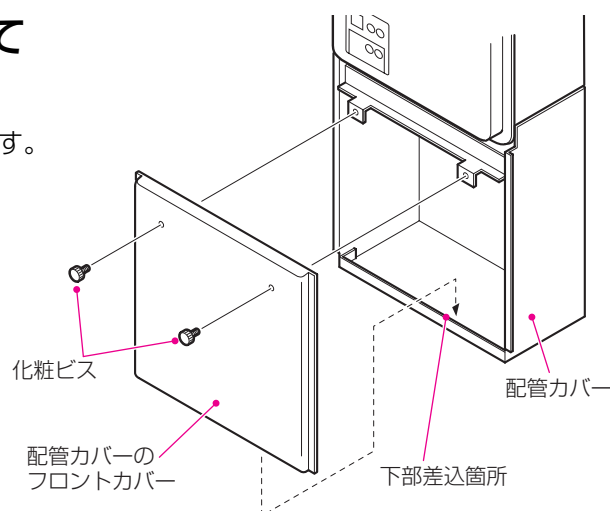
## 配管カバーのフロントカバーについて

■ **フロントカバーの外しかた**

（1）化粧ビス２本をゆるめ、フロントカバーより取り外す。
（2）フロントカバーを上方に持ち上げて、取り外す。

■ **フロントカバーの取り付けかた**

（1）フロントカバーの下部差込箇所を配管カバーの下部差込箇所に差し込む。
（2）化粧ビス２本を取り付け、しっかりとしめて固定する。

**※下部差込箇所が外れていないことを確認し、化粧ビスをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。**

※上図は一例です。実際の配管カバーは、形状が上図とは異なることがあります。

# 日常の点検とお手入れ



安全にお使いいただくために、点検とお手入れは定期的に行ってください。
機器などのお手入れは機器が冷めてから行ってください。

## 日常の点検

### 点検のポイント ― 機器周辺の状態

- 機器のまわりに燃えやすい物はありませんか？

P8「引火のおそれのあるものの使用禁止　スプレー缶厳禁」、「可燃物に注意」

- 配管カバーを使用している場合、それのフロントカバーが確実に固定されていますか？

P42「配管カバーのフロントカバーについて」

### 点検のポイント ― 機器の状態

- 機器および配管から水漏れはありませんか？
- 機器および配管からガスの臭気はありませんか？
- 運転中に機器から異常燃焼（点火時や使用時にゴーと音がするような燃焼）や異常音は聞こえませんか？
- 機器の外観に異常は見られませんか？
- 万一異常を感じたときは・・・

P6「ガス漏れ時の処置」P8「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに貼り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。

**お願い**

### 定期点検のすすめ（有料）

- 安心してお使いいただくために、定期的に（年に一回程度）点検を受けていただくことをおすすめします。

P49「サービスを依頼されるとき」

- 万一使用中に異常音がする、不快な臭いがする、排気臭がして目にしみるなどの異常に気づいたときは…

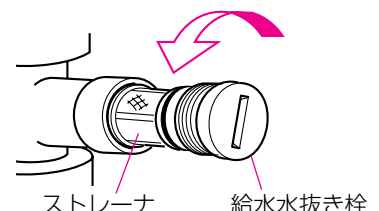
P8「異常時の処置　地震・火災などの緊急のときには」

## 日常のお手入れ

### 機器とリモコンのお手入れ

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）を含ませた布で軽く拭き取ってください。台所用中性洗剤（野菜・食器洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
本体操作部および増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。

P13「お手入れの際の注意」

- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
※必ず、給水元栓を閉めてから行ってください。

### 給湯栓のお手入れ

- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものは、ときどき内部フィルターを掃除してください。
詳しくは水栓の取扱説明書をご覧ください。

# 修理を依頼される前に



修理を依頼される前に次のことを確認してください。

## お湯の温度について

■ 給湯栓を開いてもお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分に開いていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？
- 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰っていませんか？ （📖P43）
- 凍結していませんか？
- 運転スイッチは「切」になっていませんか？

■ 給湯栓を開いてもすぐお湯にならない

- 機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

■ 低温のお湯が出ない

- ガス栓・給水栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？ （📖P25-26）
- 水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

■ 高温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 給湯温度設定は適切ですか？ （📖P25-26）
- 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。
- 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。

■ 給湯栓を絞ると水になった

- この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。

■ 給湯温度の調節ができない（リモコンを設置している場合）

- 浴室リモコンが設置されている場合、操作している本体操作部（またはリモコン）の優先表示は点灯していますか？ （📖P22-26）

■ 設定したお湯はり温度にならない

- 前日などの残り湯（水）があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。
- サーモスタット式混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。

■ ゆらぎのシャワーができない
ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない

- 夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させます。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。

■ 湯温が変動して安定しない

- ゆらぎのシャワーになっていませんか？
- 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後に給湯栓を閉め、約20秒後に再度操作してください。それでも異常のあるときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

# 修理を依頼される前に

## 湯はりについて

### ■ 湯はりの量が設定した湯量にならない

- 湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量少なくなります。
- 湯はり量の設定は適切ですか？
- 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ湯はり量が増えます。
- 混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに給水栓を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。
- おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか？

### ■ 湯はり終了後、給湯栓から少量のお湯が出てすぐに止まらない

- 配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

### ■ 浴槽からお湯があふれる（湯はりが自動停止しない）

- 湯はりスイッチが「切」のとき（赤く光っていないとき）に湯はりを行っても自動停止しません。
- 湯はり途中（設定湯量の半分以上湯はりした後）に給湯栓を閉めて湯はりを中断した後、再度給湯栓を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後に給湯栓を閉めると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。

### ■ 湯はりが終了しても、給湯栓から冷水が出る

- 温度調節機能付（サーモスタット式）混合水栓をご使用の場合は、機器の湯はりのオートストップ機能が正常に働いた後も冷水が少量、出たままになることがあります。 （📖P29）

### ■ 「湯はりスイッチ」を押しても湯はりが始まらない

- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 「湯はりスイッチ」を押してから、浴槽に湯はりするために給湯栓を開いていますか？ （📖P28）

## 給湯について

### ■ お湯が出ない

- ガス栓が全開になっていますか？
- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓が十分開いていますか？

### ■ お湯も水も出ない

- 給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？

### ■ 給湯栓から出るお湯の量が変化する

- お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったりお湯が出なくなる場合もありますが、しばらくすると安定します。
- 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

### ■ 家中のお湯が出なくなった

- 湯はり運転をしたまま給湯栓を閉め忘れていませんか？このとき湯はりスイッチ（赤）は点滅します。一度、すべての給湯栓を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。 （📖P33）
- 断水していませんか？

## リモコンについて

■ 表示画面が点灯しない

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか？ （📖P20）
- 停電していませんか？

■ 本体操作部やリモコンの時刻表示が 午前午後 -:- - になっている

- 停電後、再通電すると表示画面の時刻が「午前午後 -:- - 」になります。再度設定をしなおしてください。 （📖P21）

■ 停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう

- 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。

■ 故障表示が点滅する

- 運転スイッチを「切」にし、約３秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。 （📖P47）

■ リモコンの画面表示がいつの間にか消えている（本体操作部・浴室リモコンの場合）

- セーブモードが「入」になっている場合、機器を使用してから約 25 分たつと、画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと操作した本体操作部・浴室リモコンの画面表示が点灯します。（湯はりスイッチや呼び出しスイッチを押した場合は、本体操作部および浴室リモコンの画面表示が点灯します） （📖P38-39）

■ スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない（本体操作部・浴室リモコンの場合）

- 節電機能（セーブモード）がはたらいて、本体操作部・リモコンの画面表示が消えているときにいずれかのスイッチを押すと、通常の表示画面に戻ります。再度スイッチを押すと、そのスイッチの動作をします。（ただし、湯はりスイッチ、呼び出しスイッチ、時計設定スイッチ、音量スイッチ、ゆらぎのシャワースイッチを押した場合は、表示画面が点灯すると同時にそのスイッチの動作をします） （📖P38-39）

## その他

■ 使用中に失火した

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- 断水していませんか？
- 給湯栓は十分にひらいていますか？
- ガスメーター（マイコンメーター）がガスを遮断していませんか？

■ お湯が濁って見える

- これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とはちがって全く無害なものです。

■ 逃し弁（給湯水抜き栓付近）からお湯（水）が少しの間出ることがある

- 機器内部の配管にたまった水が熱で膨張するなどして、一時的に配管内部に水圧が高くなったのを機器が調整しているためで、異常ではありません。

■ 出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする

- 再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。

■ 水が青く見える
浴槽や洗面台が青く変色した

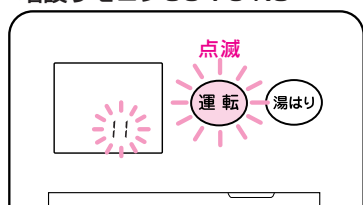
- 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶け出して青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴槽や洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。

**※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。**

# 故障表示



**機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、運転スイッチ（緑）も点滅します。**

本体操作部
増設リモコンSC-70-KG

| 故障表示 | 内　　　容 | 故障表示 | 内　　　容 |
|---|---|---|---|
| 03 | 湯はり途中に停電、復帰後に止水のまま | 34 | 給気サーミスタの断線・短絡 |
| 10 | 出力ダウン運転中 | 52 | ガス比例弁異常 |
| 11 | 点火ミス | 61 | 燃焼ファンモータの回転異常 |
| 12 | 途中失火（立消え） | 65 | 水量制御の異常（止水不良） |
| 14 | 過熱防止装置の作動<br>温度ヒューズの作動 | 71 | 電装ユニット・ガス電磁弁回路の異常 |
| 16 | 沸騰検知 | 72 | 電装ユニット・フレームロッド回路の異常（疑似炎チェック） |
| 19 | リモコンケーブルの地絡<br>機器内配線（12V 回路）の地絡 | 90 | 給・排気閉そく異常 |
| 32 | 出湯サーミスタの断線・短絡 | 99 | 機器運転停止 |

## ■ 故障表示が点滅したときは、次の操作をしてください。

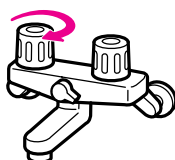
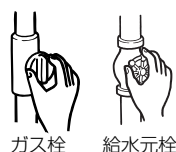
①ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認する。

ガス栓

給水元栓

②お湯を使っている場所は、給湯栓を閉める。

③運転スイッチを「切」にして、再び「入」にする。

④再び使用してみる。

## ■ 上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

10 を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。

※リモコンの故障などの場合は、表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温（約 50 ℃）のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

# 仕様



## 仕様表

KG-513FFB-D

| 分類名称 | | ガス給湯器 |
| --- | --- | --- |
| 品名 | | KG-513FFB-D |
| 型式名 | | RUX-V1312FFDA |
| 設置方式 | | 共用給排気筒設置 |
| 外形寸法 | | 高さ 680 ×幅 370 ×奥行 200（mm） |
| 製品質量 | | 21kg |
| 接続口 | ガス | 15A（R1/2） |
| | 給水・給湯 | 15A（R1/2） |
| ※給湯能力 | | 13～３号 |
| 最低作動水圧 | | 10kPa(0.10kgf/cm$^2$) |
| 最低作動水量 | | 2.7L/min |
| 希望水圧 | | 100kPa（1.02kgf/cm$^2$）～500kPa（5.10kgf/cm$^2$） |
| 電気関係 | 電源 | AC100V（50Hz-60Hz） |
| | ※消費電力（50Hz-60Hz） | 40W |
| | | 74W（ヒーターのみ） |
| | 待機時消費電力（50Hz-60Hz） | 本体操作部：運転「入」（セーブモード）約3W、運転「切」約3W |
| | 点火方式 | 連続放電点火方式（ダイレクト方式） |
| 制御装置 | ガス | ガス比例制御 |
| | 水 | 水量比例制御 |
| 電源コード長さ | | 2 m |
| 安全装置 | | 立消え安全装置・空だき防止装置・過熱防止装置・漏電安全装置・過電流防止装置・過圧防止安全装置・ファン回転検出装置・沸騰防止装置 |

※給湯能力、消費電力はガス種により多少異なります。
●本仕様は改良のため予告なしに変更することがあります。

## 能力表

KG-513FFB-D

| 使用ガス（使用ガスグループ） | 1時間当たりのガス消費量kW（kcal/h） | 出湯能力（L/min） | |
| --- | --- | --- | --- |
| | | 水温＋25℃上昇 | 水温＋40℃上昇 |
| 13A | 29.1（25,000） | 13.0 | 8.1 |
| 12A | 27.1（23,300） | 12.1 | 7.6 |

●ガスはＪＩＳに規定する標準ガス・標準圧力のときの表示です。
●出湯能力は水温・水圧により多少異なります。

# アフターサービスについて



アフターサービスはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお気軽にお申し付けください。

## サービスを依頼されるとき

- まずP44～46の「修理を依頼される前に」、P47「故障表示」をご確認ください。確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用ブレーカーを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスにご連絡ください。

別紙「東京ガス事業所一覧」

- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。

 1 **お名前・ご住所・電話番号**

 2 **品名**（機器前面の品名をご覧ください）

 3 **現象**（リモコン表示部の状態または故障表示番号などできるだけ詳しく）

 4 **訪問希望日・時**

## 保証について

- 50ページが保証書になっています。「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証内容をよく読んでください。
- 保証期間経過後の故障については、修理により製品の機能が維持できる場合、ご希望により有料で修理いたします。

## 機器を移転するとき

- この機器は共用給排気ダクト設置専用です。本機器が適合しない建物への移転はできません。
- ガス種が異なる地域へ機器を移転されるときは機器の調整、改造が必要となります。販売店または転居先のガス事業者（供給業者）へご相談ください。ガス種によっては機器の改造ができないことがあります。
- 電源電圧が一致しないときは電気工事店へ電源電圧の変更を依頼してください。
- 増改築などのために機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要になりますので、必ず販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
- 移設、移転に伴う調整や工事の費用は有料です。

## 補修用性能部品の保有期間について

- この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後７年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

# 保証書

| 型式名 | RUX-V1312FFDA |
|---|---|
| 品　名 | ガス給湯器　KG-513FFB-D |

上記本体をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書は、東京ガス供給区域内において、都市ガスにてご使用になる場合に、本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

## 記

1. 保証期間は、お買い上げの日から１年間とし、本体（リモコンを含む）を対象にします。なお下記部品については、別途以下の年数を保証いたします。
   ①電装基板・リモコン（電装基板に起因する故障のみ）……３年
2. 万一故障の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお申し出ください。原則として、出張修理いたします。
3. サービス員がお伺いした時に、保証書をご提示下さい。
4. 保証期間内においても、次の場合は有償修理といたします。
   （1）住宅用途以外でご使用になる場合の不具合
   （2）取扱説明書等の記載事項によらないでご使用した場合の不具合
   （3）器具を調整、改造された場合の不具合（但し、当社都合の場合はのぞきます）
   （4）お買い上げ後、取付場所の移動、落下等による不具合
   （5）建築駆体の変形等器具本体以外に起因する当該器具の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
   （6）強い腐食性の空気環境に起因する不具合
   （7）犬、猫、ねずみ、昆虫等の動物の行為に起因する不具合
   （8）火災や凍結、落雷、地震、噴火、洪水、津波等の天変地異または戦争、暴動等の破壊行為による不具合
   （9）電気、給水の供給トラブル等に起因する不具合
   （10）指定規格以外のガス、電気または熱媒等をご使用したことに起因する不具合
   （11）給水・給湯配管などの錆び等異物流入に起因する不具合
   （12）温泉水、井戸水等を給水したことに起因する不具合
   （13）本保証書を紛失された場合
5. 無料修理やアフターサービス等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、もよりの東京ガスへお問い合わせ下さい。



**保証履行者**　東京ガス株式会社
〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号

**保証責任者**　株式会社ガスター
〒242-8577 神奈川県大和市深見台3-4

■ お買い上げ日および販売店

| お買い上げ日 | 平成　　年　　月　　日 | | |
|---|---|---|---|
| 販売店名 | | 扱者印 | |
| 住所 | | | |
| 電話番号 | | | |

■ 修理記録
この本体の修理記録は、本体のフロントカバーの裏に付属の故障診断シートに記録します。

■ お客さまへ
1. この保証書をお受け取りになる時に、販売年月日、販売店、扱者印が記入してあることを確認してください。
2. 本証書は再発行しませんので紛失されないよう大切に保存してください。
3. 無料修理期間経過後の故障修理等につきましては「アフターサービス」の項をご覧ください。
4. この保証書によって保証書を発行している者（保証履行者・保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

**東京ガス株式会社**

〒105-8527　東京都港区海岸１丁目５番20号

この取扱説明書は地球環境に配慮し、古紙パルプ配合率15％再生紙にアメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用し、水なし印刷にて印刷されています。